

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
1									「特産品協会だより」発行事業	18年度～	—	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供する。	○	—	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供した。	事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
2									「きりり輝け！モノづくりセミナー」事業	24年度～	—	「安全・安心なモノづくりを支援するため、県内特産品製造業者や団体等を対象に、流通・販売、デザイン、関係法令等の専門家によるセミナーを開催する。	○	—	事業名及び内容を一部変更して実施 (ビジネス経営セミナー事業)	事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
3	新規								ビジネス経営セミナー事業	31(R元)年度～	—	商流や特産品市場に精通した専門家による、モノづくりから販路開拓等について学ぶ講習会を実施する。(年3回)	—	—	商流や特産品市場に精通した専門家による、モノづくりから販路開拓等について学ぶ講習会を実施する。(年3回)	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
4									特産品コンクール開催事業	2年度～	1,100	県内で新たに開発・製造・改良された商品のコンクールを開催し、生産者の技術向上と商製開発意欲の高揚を図るとともに、入賞商品を広くPRすることにより、販路の開拓を図る。	○	1,100	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール (1) 出品商品募集(6月～8月) (2) コンクール開催(10月10日) (3) 入賞商品展示・販売会(10月～3月)	継続予定		かごしまの新特産品コンクール実行委員会 (鹿児島市鹿児島県(公社)鹿児島県特産品協会)		
5									よかもん自慢支援事業	25年度～	176	「かごしまの新特産品コンクール」において、市長賞等を受賞した商品を対象に、受賞者が受賞商品の販路拡大を図る際の経費を助成する。	△	600	1 実施方針 コンクール開催後、市長賞及び県知事賞等の受賞者に対し助成(受賞した翌年度まで実施する事業に限る) 2 スケジュール (1)コンクール開催(10月10日) (2)当年度受賞者に対する助成(10月～)	継続予定		産業支援課		
6									メディア等活用宣伝事業 ※H25までは「観光かごしまプロモーション事業」	—	47,946	観光客の一層の誘致を図るため、本市観光の魅力を雑誌広告やテレビCMなど、あらゆる媒体を活用しながら、宣伝広報を行う。	○	39,396	・メディアミックス テレビスポット、Webプロモーション等の実施 ・広告地域情報誌等広告 ・海外向け観光PR映像制作 ・観光HP 観光ホームページの運営	継続予定		観光プロモーション課		
7									首都圏における“食の都かごしま”プロモーション事業	28年度～	5,985	首都圏で“食の都かごしま”の魅力を発信し本市のシテールスを行うため、鹿児島島の食材を使ったフェアや試食会等を実施する。	◎	6,272	・“食の都かごしま”フェアの開催(9/1～9/30) ・“食の都かごしま”フェア試食会の開催(8/31) ・各種媒体を活用した情報発信(7～9月頃) ・薩マルシェの開催(9/21～23) ・ワールドフェスタ・ヨコハマ2018への出展(10/6,7) ・第39回所沢市民フェスティバルへの出展(10/27,28)	継続予定		東京事務所		
8									アンテナショップ機能強化事業	31(R元)年度～	—	鹿児島市(産業会館)と東京(遊楽館)の鹿児島ブランドショップにおいて、本県特産品の総合展示や宣伝・販売を行い、特産品の「鹿児島ブランド」確立や販路拡大を図り、本県特産品の振興による地域産業の発展に寄与する。	○	—	1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞商品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
9									ふるさとかごしま物産展開催事業	21年度～	—	県民に本県特産品等に対する理解と認識を深めてもらい、県産品の利用促進及び観光客の誘致等を図る。	○	—	8月、山形屋において、県民を対象に、県産品の普及と交流人口を促進するため、県内各地の特産品や観光情報、話題等を広く宣伝・紹介した。特に、「明治維新150年」記念展として、県内関連地域に加えて、山口・高知・佐賀(薩長土肥)の特産品や観光情報の発信に努めた。	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	団体、民間企業等	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
10		1	1	2	1	○			フードビジネス推進事業	27年度～	かごしまの豊かな農林水産資源や食品加工技術等を生かしたこだわりのある新商品等開発を促進するため、人材育成を通じて商品開発プランの作成から、食品関連製造業者等の商品開発、マーケティング・販路開拓までを一貫して支援する体制を構築し、域外への販路拡大や“食の都”としてのブランド力の向上を通じて、食品関連産業の振興を図る。	9,840	(1)新商品開発ハンズオン支援 参加者 3事業者 内容 専門家による新商品開発等に係る個別支援 (2)鹿児島市商是塾 期日 6/6,8/3,10/12,12/7,3/8(全5回) 参加者 20事業者・延べ76人 内容 営業力、プレゼンテーション力アップのため、同一事業者を対象に連続したセミナーやワークを実施(年5回実施のうち初回はオープンセミナー) (3)事業者間マッチングセミナー・ワークショップ 期日 30年11月115日 参加者 16事業者・20名 内容 事業者間マッチングに関するセミナーやグループワーク (4)コーディネーターの配置 内容 商品開発のアドバイス等 実績 67事業者を支援 (5)新商品開発に対する補助金 参加者 2事業者 内容 新商品開発に対する補助 上限50万円、補助率2/3	○	10,830	1 新商品開発ハンズオン支援 ・参加者 3事業者 ・内容 専門家による新商品開発等に係る個別支援 2 鹿児島市商是塾 ・参加者 15事業者程度 ・内容 営業力、プレゼンテーション力アップのため、同一事業者を対象に連続したセミナーやワークを実施(年5回実施のうち初回はオープンセミナー) 3 事業者間マッチングセミナー・ワークショップ ・参加者 25名程度 ・内容 事業者間マッチングに関するセミナーやグループワーク 4 コーディネーターの配置 ・内容 商品開発のアドバイス等 5 新商品開発に対する補助金 ・対象者 3事業者 ・内容 新商品開発に対する補助 (上限50万円、補助率2/3)	継続予定		産業創出課	市町村、民間企業等
11		1	1	2	2	○	○	地域資源活用・農工商等連携促進プログラム事業	20～30年度	多種多様な本県の地域資源の、より効果的な活用や新たな地域資源の開発による新事業創出、農林水産業者との連携により互いの経営資源を活用した新商品、新サービスの開発に向けて中小企業等が行う研究開発、試作品製作、販路開拓等を支援し、起業化や新事業の展開を促進する。	2,753	助成件数 新規 1件	○	—	事業終了	事業終了	(公財)かごしま産業支援センター (産業振興課)			
12		1	1	2	3	○		アグリクラスター構想事業	18年度～	①「地産・地消」への取り組み ②「商品力向上・販路拡大」への取り組み (ビジネスマッチング)	—	・国内向け商談会1回 ・輸出商談会1回	◎	—	・国内向け商談会1回 ・輸出商談会1回	継続予定		鹿児島アグリ&フード金融協議会 (鹿児島銀行)	鹿児島銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合	
13		1	1	4	1	○		農産加工設備整備支援事業	24年度～	地域の農産物等を使った加工品作りを促進するため、農産加工設備の整備に対し助成する。	—	申請なし	—	—	申請なし	継続予定		生産流通課		
14		1	1	4	1	○		6次産業化推進事業	24年度～	農林水産物を活用した6次産業化を推進するため、研修会の開催や販売促進活動、先進地研修、新商品開発に対する支援を行う。	641	(1)6次産業化の推進 ・6次産業化に関する研修会の実施 (2)販路促進支援事業 ・物産展等への参加費用助成 (3)新商品開発支援事業 ・新商品開発経費への助成	○	1,148	(1)6次産業化の推進 ・6次産業化に関する研修会の実施 (2)販路促進支援事業 ・物産展等への参加費用助成 (3)先進地研修支援事業 ・先進地研修への研修費用助成 (4)新商品開発支援事業 ・新商品開発経費への助成	継続予定		生産流通課		
15		1	1	4	1	○	○	新事業創出支援事業 (複数の事業の総称 ・農工商連携支援事業 ・地域資源活用支援事業)	17年度～	法律に基づく新連携、地域資源活用、農工商連携の各事業計画の認定を目指す中小企業者等に対して、事業計画作りから、販路開拓に至るまで、一貫して支援を図る。	—	認定回数:3回/年 県内認定件数(H31年3月末現在) ・地域資源活用 2件	○	—	認定回数:3回/年	継続予定		中小企業基盤整備機構	国、県、中小企業支援機関	
16		1	1	4	1	○	○	かごしま・こだわり「食」の商談会	23年度～	優れた商品や特色ある商品を有する地元企業の販路開拓・販売促進を支援するため、県内の食品関連バイヤーを招聘し、個別相談会を開催する。	—	実施なし	—	500	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
17		1	1	4	1	○	○	食のプレミアム商品開発支援事業	29年度～	国内外の有力な市場を対象に、現地のニーズに対応した新商品開発や販路開拓など、食品製造業者等が行う付加価値向上に向けた取組を支援する。	39,762	・海外展開セミナー、個別相談会等の開催 ・新商品開発や販路拡大等の取組に対する助成	—	38,179	1 セミナー・個別相談会の開催 ・講師:県外のバイヤー、専門家等 ・開催回数:1回程度 2 高付加価値商品の開発や国内外の新たな市場開拓を目指す企業への助成 ・対象者:県内の食品製造業者等 ・対象事業:専属人材の雇用(必須)、展示会等出展、試作品開発、専門家招へい等 ・補助率等:対象経費の7/10以内 ・補助上限額:3,500千円	事業終了		県(産業立地課)		
18		1	1	4	1	○		食品関連産業「経営とデザイン」支援事業	29年度～	県産食品のデザイン性に優れた「売れる商品」づくりをバックアップするとともに、県内食品関連企業の魅力発信やブランドイメージの構築等に向けたデザイン活用を促進するための支援を行う。	11,638	・企業の魅力発信セミナーの開催 ・企業とデザイナーのマッチングの開催 ・デザイン開発ワークショップの開催	○	11,000	・企業の魅力発信セミナーの開催 ・企業とデザイナーのマッチングの開催 ・デザイン開発ワークショップの開催 ・事例集の作成	事業終了	—	県(経営金融課)	委託先:民間企業	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等		
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)					
19									そうしんアグリビジネスプラン コンテスト	29年度～		(1) 募集期間 平成30年10月1日(月)～平成31年1月11日(金) (2) 一次審査 平成31年1月25日(金) (3) 最終審査 平成31年3月5日(火) (4) 結果 最優秀賞1、優秀賞2、特別賞2、奨励賞3	◎	—	1. 開催内容 (1) 応募テーマ ① 農林水産業(畜産業を含む)およびそれらに関連する 事業で、地域を活性化するための新たなビジネスプラン ② 食および食品加工に関する新たな取組み(商品化、流 通・販売、6次産業化など)のアイデアやビジネスプラン (2) 応募対象 (i) 一般ビジネス部門 (ii) アカデミック部門 (3) 応募開始時期 令和元年10月(予定)	継続予定		鹿児島相互信用 金庫				
20									「特産品と明治維新150周年」 事業	28年度～		・特産品の検証事業 ・大河ドラマ「西郷どん」対策事業 全国の主要百貨店や量販店、NHK放送局等におい て、大河ドラマ「西郷どん」や「明治維新150周年」展を実施 し、関連商品等の展示・販売を行った。 ・薩長土肥連携事業 各県(山口・佐賀・高知・鹿児島)での物産観光展を開 催した。	○		事業名及び内容を一部変更して実施 (「薩長土肥」関連団体交流促進事業)	事業終了		公益社団法人鹿 児島県特産品協 会				
21	新規								「薩長土肥」関連団体交流促進 事業	31(R元)年度～		明治維新150周年を契機に交流を開始した関連地位の 団体と連携して、新たな市場開拓や商品開発に取り組 む。 ・4県の合同観光物産展等の開催(鹿児島県、山口県、 高知県、佐賀県) ・研修会や情報交換会の実施	—		明治維新150周年を契機に交流を開始した関連地位の団 体と連携して、新たな市場開拓や商品開発に取り組む。 ・4県の合同観光物産展等の開催(鹿児島県、山口県、高 知県、佐賀県) ・研修会や情報交換会の実施	継続予定		公益社団法人鹿 児島県特産品協 会				
22									「燃ゆる感動かごしま国体」商 品開発事業	28年度～		平成32年に開催される「かごしま国体」の愛称・スロー ガンが決定されたことから、ロゴマークデザイン等の活 用を通じて新商品開発、並びに気運の醸成を図る。	○		2020年国民体育大会の開催に向け、県産品を活用した 大会記念品等のアドバイス、及び制作会社等への情報提 供を行った。	○		かごしま国体・かごしま大会のロゴマークやキャンペー ンマスコット等を活用した観光土産品等の開発や気運醸成 を図る。	継続予定		公益社団法人鹿 児島県特産品協 会	
23									鹿児島大学ラボツアー事業	—		地域企業と大学との交流・情報交換を目的として「鹿 児島大学ラボツアー」を開催している。	—		今秋実施予定			鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	かごしま産業支 援センター			
24									テクニカルショウヨコハマへの 出展	—		鹿児島大学の研究成果を横浜地域の企業にPRする ために「テクニカルショウヨコハマ」に出展している。	350		平成30年度は、平成31年2月に出席予定			平成30年度は、平成31年2月に出席予定	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	横浜企業支援財 団
25									企業・大学研究者のマッチング 業務	—		研究者、企業からのニーズに対応し、(公財)かごしま 産業支援センターや(株)鹿児島TLOと連携し、マッチ ング業務を行っている。	—		継続実施			継続実施	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	
26									おおた研究・開発フェアへの出 展	25年度～		「産学連携」「産産連携」「技術移転」「新製品・新技術 のPR」を目的とした展示会へ鹿児島大学の研究シーズ を出展。来場者の半数近くは大田区の企業である。大 田区は中小のモノづくり企業が集積する日本のモノ作り の土台を支える地域である。	200		2テーマ程度出展予定			2テーマ程度出展予定	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	公益財団法人大 田区産業振興協 会
27									ライフサイエンスワールド(旧バ イオテック) アカデミックフォー ラムへの出展	—		リードエグジビジョンジャパン株式会社が主催するアジア 最大のバイオテクノロジーに特化した展示会へ鹿児島 大学の研究シーズを出展。毎年5月に開催。	—		平成30年度は1テーマ出展			平成30年度は1テーマ出展	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	
28									新技術説明会への出展	—		JSTが主催する新技術説明会へ参加。平成27年度から は山口大学、佐賀大学などが加わり「地方創生/南日 本ネットワーク発新技術説明会」、平成28年度は「医療・ 福祉・創薬 新技術説明会」として開催。	350		出展予定	—		出展予定	継続予定		鹿児島大学	JST
29									アグリビジネス創出フェアへの 出展	—		農林水産省主催の農林水産・食品分野などの展示 会。	400		出展予定			出展予定	継続予定		鹿児島大学農学 部 鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	農林水産省
30									BioJapanへの出展	—		バイオインダストリー協会が主催する国内最大規模の バイオテクノロジーに関連する展示会。毎年10月～1月 に実施	300		本年度は出展をしない予定			本年度は出展をしない予定	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	BioJapan組織 委員会
31									KTC大学合同新技術説明会・ 技術相談会	27年度～		九州全域の大学が保有するシーズの中から特に企業 ニーズの高い最新情報を企業担当者に提供する説明 会。	—		出展予定			出展予定	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	九州大学・九州 工業大学・熊本 大学
32									イノベーション・ジャパン	28年度～		国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)と国立研 究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)が主催する大規模な新技術の展示会。ビジネ スマッチングの場も設けられている。	200		大学組織展示に出展予定			大学組織展示に出展予定	継続予定		鹿児島大学産 学・地域共創セ ンター	NEDO JST

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
33		1	1	4	3			○	北前船交流拡大推進事業	30年度	2,326	フォーラムへの参加	○	—	—	事業終了	—	—	—	—
34		1	1	4	3			○	物産観光展開催事業	31(R元)年度～	—	1 協会主催物産観光展 ・国内主要消費地の百貨店等で実施 ・「明治維新150周年」やNHK大河ドラマ「西郷どん」に関連する偉人・地域、また、日本一となった「鹿児島黒牛」関連商品や情報の発信	○	—	1 協会主催物産観光展 ・全国の主要都市において、本県の特産品や観光等を総合的に紹介し、特産品の振興並びに観光客の誘致を促進する。	継続予定	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会・鹿児島県・鹿児島市		
35		1	1	4	3			○	販路開拓推進事業	31(R元)年度～	—	1 国内販路開拓 ・商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ギフト商品や新商品等のテスト販売など 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援するセミナーの実施 ・海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売	○	—	1 国内販路開拓 ・商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ギフト商品や新商品等のテスト販売など 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援するセミナーの実施 ・海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売	継続予定	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会		
36		1	1	4	3			○	かごしまの工芸品匠展開催事業	23年度～	—	本県大島紬をはじめとする工芸品の認知度向上並びに需要拡大を図るため、大島紬の着用機会を創出するとともに、県産食材を生かした料理等を楽しむタベを開催した。	○	—	事業名及び内容を一部変更して実施 (工芸品需要開拓事業)	事業終了	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会	県、民間企業等	
37	新規	1	1	4	3			○	工芸品需要開拓事業	31(R元)年度～	—	伝統的工芸品の認知度向上並びに需要拡大を図るため、大島紬の着用や薩摩焼等を使った生活シーンを提案する。 ・「工芸品と食を楽しむタベ」の開催 ・若い人の感性を活かした商品開発、発表	—	—	伝統的工芸品の認知度向上並びに需要拡大を図るため、大島紬の着用や薩摩焼等を使った生活シーンを提案する。 ・「工芸品と食を楽しむタベ」の開催 ・若い人の感性を活かした商品開発、発表	継続予定	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会		
38		1	1	4	3			○	販路開拓支援事業 (鹿児島アグリ&フード金融協議会)	21年度～	—	(1)海外販路開拓 ・うんまか鹿児島輸出商談会 (2)国内販路開拓 ・第8回かごしまの逸品商談会	◎	—	(1)海外販路開拓 ・うんまか鹿児島輸出商談会 (2)国内販路開拓 ・第8回かごしまの逸品商談会	継続予定	—	鹿児島アグリ&フード金融協議会 (鹿児島銀行)	鹿児島銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合	
39		1	1	4	3				WIN-WINネット業務	23年度～	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定	—	南日本銀行	外部専門機関 外部コンサルタント等	
40		1	1	4	3			○	大学は美味しいフェアへの出展	—	—	—	—	—	未定	継続予定	—	鹿児島大学		
41		1	1	4	3			○	そうしん鹿児島うまいもんフェア	26年度～	—	<期間> 平成31年3月 <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。マッチングフェア事業等を通じてイオン九州とつながりがあることから、イオン鹿児島ショッピングモール内にて開催する。	◎	—	<期間> 令和2年3月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場> イオンモール鹿児島 <出店> 県内企業	継続予定	—	鹿児島相互信用金庫	イオン九州㈱	
42		1	1	4	3			○	商工会まるごと特産品フェア	26年度～	—	平成31年1月12日～14日の3日間、アミュ広場にて開催。鹿児島・日置・南薩摩地域6商工会32事業所が参加。かごしま市商工会より12事業所が出店。	◎	—	30年度と同様の規模・内容で開催。開催時期は未定。	継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)		
43		1	1	4	3			○	HACCP等認証取得促進事業	29年度～	32,443	・HACCP等認証取得に関する講習会の開催 ・食の認証取得の取組に対する助成	—	32,696	1 講習会の開催(2回程度) 2 食品衛生管理等の認証取得に取り組む食品製造業者等への助成 ・対象者:県内の食品製造業者等 ・対象事業:専属人材の雇用(必須)、OJT・OFF-JT、専門家招へい等 ・補助率等:対象経費の7/10以内 ・補助上限額:2,600千円	事業終了	—	県(産業立地課)		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
44		1	1	4	3	○			食品関連産業経営力アップ支援事業	29年度～	食品関連企業の経営者等を対象に、最新の流通情報や市場動向に関するセミナーや、消費者ニーズを把握するための売場研修会等を通じて、情報収集力の向上を図るとともに、商品ブラッシュアップや商談会、展示会、専門家派遣を通じて、商品開発力や営業力の強化を図ることにより、食品関連企業の経営力アップを総合的に支援する。	29,179	1 経営力アップセミナー 最新の流通情報、市場動向、価格設定、コンセプト設定、商品開発など2回×2箇所(鹿児島市、鹿屋市で開催) 2 個別テーマセミナー 原価計算、食品表示 など1回(鹿児島市で開催) 3 商品開発研修会 県外小売業者の売場視察、バイヤーとの意見交換 4 ブラッシュアップ商談会 商品のブラッシュアップ、商談会の開催、営業戦略の策定支援 5 展示会出展 スーパーマーケットトレードショー(H31.2)へのブラッシュアップ商品の出展	◎	28,360	1 経営力アップセミナー 最新の流通情報、市場動向、価格設定、コンセプト設定、商品開発など2回(鹿児島市で開催) 2 商品開発研修会 県外小売業者の売場視察、バイヤーとの意見交換 3 ブラッシュアップ商談会 商品のブラッシュアップ、商談会の開催、営業戦略の策定支援 4 展示会出展 スーパーマーケットトレードショー(R2.2)へのブラッシュアップ商品の出展	事業終了		県(商工政策課)	
45	拡充	1	1	5	1	○			農林水産物PR事業	27年度～	市内産の農林水産物を市内外での各種イベント、物産展等を通して広くPRを行うことにより、本市農林水産物の生産振興及び消費拡大を図る。	6,193	1. 鹿児島市農産物等流通促進協議会負担金 (1)市内産農産物旬のキャンペーン(年3回) (2)食の産地交流会(年3回) (3)暮れの市 (4)県外の物産展・市内イベント等での農林水産物のPR (5)茶消費拡大対策 (6)明治維新150年薩長同盟交流事業(新規) 2. 桜島ブランド総合販売促進対策協議会負担金 (1)桜島小ミカン、桜島大根等桜島産農産物のPR、販売促進	○	5,263	1. 鹿児島市農産物等流通促進協議会負担金 (1)市内産農産物旬のキャンペーン(年3回) (2)食の産地交流会(年3回) (3)暮れの市 (4)市内イベント等での農林水産物のPR (5)茶消費拡大対策 (6)特産物キャンペーンへの参加(拡充) 2. 桜島ブランド総合販売促進対策協議会負担金 (1)桜島小ミカン、桜島大根等桜島産農産物のPR、販売促進	継続予定		鹿児島市農産物等流通促進協議会(生産流通課)	
46		1	1	5	1	○			そうしん「うまかもん市」	21年度～	地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。イオン鴨池店で直接消費者へ販売する機会を提供し、企業名・商品のPRや桜島との直接取引のチャンスともなり、過去の参加者からも好評を得ている。	—	<期間> 平成30年11月 <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場>イオン鹿児島鴨池店 <出店> 県内企業	◎	—	<期間> 令和1年11月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場>イオン鹿児島鴨池店 <出店> 県内企業	継続予定		鹿児島相互信用金庫	イオン九州㈱
47		1	1	5	1	○			そうしん「小さな地産・地消支援ネットワーク」	21年度～	小規模・零細企業を中心とした農水産物生産者、食品加工業者など支店取引先の食材、農水産物や特産品を僚店間の店頭にて展示・紹介し、販路拡大支援をサポートする。 過去13回実施	—	「そうしん茶いっばいの日」を開催 <開催>平成30年6月15日 <目的>信用金庫の日における顧客感謝デーとお茶の消費拡大に向けての地産地消支援イベントの一環 <開催地>当金庫57カ店舗(窓口)にて	◎	—	「そうしん茶いっばいの日」を開催 <開催>令和1年6月14日(金) <目的>信用金庫の日における顧客感謝デーとお茶の消費拡大に向けての地産地消支援イベントの一環 <開催地>当金庫57カ店舗(窓口)にて	継続予定		鹿児島相互信用金庫	
48		1	1	5	2	○			「かごしま地産地消推進店」の登録	18年度～	県産農林水産物を積極的に活用している飲食店等を「かごしま地産地消推進店」として登録することを通じて、飲食店等における地産地消の取組拡大や県産農林水産物の消費者への理解促進と消費拡大を推進する。	—	地産地消推進店の登録を実施	○	—	地産地消推進店の登録を実施	継続予定		かごしまの“食”交流推進会議(事務局:県農政課)	
49		1	1	6	1	○			オール鹿児島観光推進プロジェクト実行委員会 ※平成27年度までは「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」	28年度～	当所が中心となって組織する「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」の名称を変更し、他団体と連携を図り、様々な観光振興策を展開する。	—	関西かごしまファンデーへの参加 平成30年4月15日(日) 出展企業 6社	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
50		1	2	1	1	○			観光未来戦略推進事業	18年度～	1 有識者会議等による観光未来戦略の進捗管理・推進(H17～H23) 2 第2期観光未来戦略策定(H22～H23) 3 有識者会議等による第2期観光未来戦略の進捗管理・推進(H24～H28) 4 第3期観光未来戦略策定(H28) 5 有識者会議等による第3期観光未来戦略の進捗管理・推進(H29～)	2,880	第3期鹿児島市観光未来戦略の進捗管理・推進 観光消費額等調査・分析	○	259	第3期鹿児島市観光未来戦略の進捗管理・推進	継続予定		観光プロモーション課	
51	新規	1	2	1	1	○			北前船寄港地フォーラムin鹿児島開催事業	31(R元)年度～	北前船ゆかりの地が交流する北前船寄港地フォーラムを本市で開催し、関係自治体や企業関係者等の意見交換を通じて、本市の歴史的特色や伝統的工芸産業を効率的にかつ効果的に発信することにより、交流人口の拡大と産業の振興を図る。	—	—	—	19,033	フォーラムの開催及び他都市フォーラム等への参加	未定		「第29回北前船寄港地フォーラムin鹿児島」実行委員会(観光プロモーション課)	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等			
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)						
52								○	鹿児島島ぶらりまち歩き推進事業	20年度～	ガイドの解説を受けながらまち歩きを楽しめる「鹿児島島ぶらりまち歩き」を推進するとともに、市内の主要観光地等でもボランティアガイドによる観光案内が受けられる体制をとり、観光客の受入体制の充実を図る。	24,667	1 まち歩きガイドの実施(17コース) (大河ドラマ館周辺コースを含む) 2 観光地ガイドの実施(12か所) (よりみちクルーズ、観光レトロ電車での観光ガイドを含む) 3 まち歩き観光ステーションでの運営 4 市民向けまち歩きの実施 5 JRウォーク	○	24,574	1 まち歩きガイドの実施(16コース) 2 観光地ガイドの実施(11か所) (よりみちクルーズ、観光レトロ電車での観光ガイドを含む) 3 まち歩き観光ステーションでの運営 4 JRウォーク	継続予定		鹿児島観光コンベンション協会 (観光プロモーション課)				
53								○	“味のまち鹿児島”づくりイベント支援事業	28年度～	多くの観光客や市民に味のまち鹿児島を体感し、楽しんでもらうため、民間団体が実施する“食”のイベントに対し助成する。	4,080	1. 実施方針 (1) 補助対象団体の選定(新規:2団体、継続:2団体) (2) 補助対象事業の実施 (3) 補助金の交付 2. スケジュール (1) イベントの募集(4月～5月) (2) 助成団体の決定(6月下旬) (3) 助成団体によるイベント内容の調整 (4) イベントの実施	○	6,090	1. 実施方針 (1) 補助対象団体の選定(継続:3団体) (2) 補助対象事業の実施 (3) 補助金の交付 2. スケジュール (1) 助成団体の決定(6月下旬) (2) 助成団体によるイベント内容の調整 (3) イベントの実施	継続予定		観光プロモーション課				
54								○	観光イベント創出支援事業	25年度～	民間団体が実施する、多くの市民や観光客を呼び込める新たなイベントに対する補助制度を設け、本市の新たなイベントとして定着を図る。	17,580	1. 実施方針 同左 2. スケジュール(当該年度選定分) (1) イベントの募集(6月) 応募件数 継続4件 (2) 助成団体の決定(7月、10月) 決定件数 継続4件 (3) 助成団体によるイベント内容の調整 (4) イベントの実施	○	16,090	1. 実施方針 同左 2. スケジュール(当該年度選定分) (1) イベントの募集(6月) 応募件数 継続3件 (2) 助成団体の決定(7月) 決定件数 継続3件 (3) 助成団体によるイベント内容の調整 (4) イベントの実施	継続予定		観光プロモーション課				
55	拡充							○	グリーン・ツーリズム推進事業	18年度～	<23年度まで> 「鹿児島市みどり豊かな農山村ふれあい推進基本計画」に基づきグリーン・ツーリズムを推進する。 (1)推進体制の整備 (2)情報発信 (3)人材育成 (4)活動支援 (5)農業・農村体験交流 <24年度～28年度> 「鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画」に基づきグリーン・ツーリズムを推進する。 (1)都市部住民の農村地域における交流促進 (2)人材の育成と関係団体への支援・連携 (3)農村地域の魅力の情報発信 (4)計画の推進 <29年度～> 「第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画」に基づきグリーン・ツーリズムを推進する。 (1)都市部住民の農村地域における交流促進 (2)人材の育成と関係団体への支援・連携 (3)農村地域の魅力の情報発信 (4)計画の推進	5,706	1 都市部住民の農村地域における交流促進 グリーン・ツーリズム活動団体等の登録、(新)漁業体験イベントの実施、農家民泊受入体制の充実、農家民泊受入の促進、農家民宿の開業の促進等、農作業体験学習の実施、棚田の保全活動への助成・支援、農村体験人材バンク(名人)の活用 2 人材の育成と関係団体への支援・連携 地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催、農家民宿のネットワーク強化、グリーン・ツーリズム登録団体等への助成、農家民泊受入組織への支援、活動組織等の研修、インストラクター連絡会への支援、インストラクターの派遣 3 農村地域の魅力の情報発信 グリーン・ツーリズム宿泊体験ツアーの実施、ガイドブックの作成・配布、ホームページ・フェイスブックの管理・運用、案内板の管理・運用、生活情報紙による情報発信 4 計画の推進 第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進協議会の開催等	◎	8,341	1 都市部住民の農村地域における交流促進 グリーン・ツーリズム活動団体等の登録、漁業体験イベントの実施、農家民泊受入体制の充実、農家民泊受入の促進、農家民宿の開業の促進、農作業体験学習の実施、棚田の保全活動への助成・支援、農村体験人材バンク(名人)の活用 2 人材の育成と関係団体への支援・連携 地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催、農家民宿のネットワーク強化、グリーン・ツーリズム登録団体等への助成、農家民泊受入組織への支援、活動組織等の研修、インストラクター連絡会への支援、インストラクターの派遣、(新)インバウンド受入研修会の開催 3 農村地域の魅力の情報発信 グリーン・ツーリズム宿泊体験ツアーの実施、ガイドブックの作成・配布、ホームページ・フェイスブックの管理・運用、案内板の管理・運用、生活情報紙による情報発信、(新)パンフレット(英語)の作成 4 計画の推進 第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進協議会の開催等	◎	8,341	1 都市部住民の農村地域における交流促進 グリーン・ツーリズム活動団体等の登録、漁業体験イベントの実施、農家民泊受入体制の充実、農家民泊受入の促進、農家民宿の開業の促進、農作業体験学習の実施、棚田の保全活動への助成・支援、農村体験人材バンク(名人)の活用 2 人材の育成と関係団体への支援・連携 地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催、農家民宿のネットワーク強化、グリーン・ツーリズム登録団体等への助成、農家民泊受入組織への支援、活動組織等の研修、インストラクター連絡会への支援、インストラクターの派遣、(新)インバウンド受入研修会の開催 3 農村地域の魅力の情報発信 グリーン・ツーリズム宿泊体験ツアーの実施、ガイドブックの作成・配布、ホームページ・フェイスブックの管理・運用、案内板の管理・運用、生活情報紙による情報発信、(新)パンフレット(英語)の作成 4 計画の推進 第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進協議会の開催等	継続予定		グリーンツーリズム推進課	
56								○	観光農業公園交流体験事業	24年度～	農業・自然・調理・環境の各種体験プログラムや季節毎のイベントを実施するとともに、グリーンファームサポーターの運営を行う。	48,711	1 農業体験指導員 9人 2 臨時職員 1人 3 各種体験プログラムの実施 体験者数 40,943人 農業体験 19,922人 自然体験 9,675人 調理体験 9,109人 環境学習 2,237人 4 グリーンファームサポーターの運営 (1)登録サポーター数 66人 (2)活動回数 延べ110回	◎	48,621	1 農業体験指導員 9人 2 臨時職員 1人 3 各種体験プログラムの実施 4 グリーンファームサポーターの運営 5 市民団体等による観光農業公園活用促進	継続予定		グリーンツーリズム推進課				

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
57	拡充	1	2	2	2			○	桜島・錦江湾ジオパーク推進事業	24年度～	世界認定に向け、ジオパーク活動を推進することにより、桜島・錦江湾の魅力づくり等のこれまでの取組をさらに充実させ、国内外に一体的に情報発信していくことを通じて、ジオの魅力・特性を生かした観光交流の推進や、自然科学への認識の向上、鹿児島への愛着や誇りの醸成を図る。	31,304	◎	48,124	1 世界ジオパーク認定への取組 ・拡大エリアにおける日本ジオパーク申請(新) ・認定記念セレモニー及び「灰フェス！」開催(新) ・認定記念看板及び懸垂幕の設置及びポスター作成(新) ・エリア統合に向けた取組 ・世界ジオパーク研修会への参加(新) ・ハンタンガンジオパーク(韓国)との視察・交流(新)等 2 桜島コンシェルジュセンターの運用 3 ジオパーク活動の展開 ・ジオツアー、ジオ講座等の実施 ・「灰フェス！」の実施(8月11日) ・スタンプラリーの実施 ・認定ジオガイドのフォローアップ ・副読本の活用 ・桜島に関する情報発信 ・防災プログラムの実施 ・ジオパークサイト等保全会議の設置及び協議等 4 情報発信 ・各種広報ツールの作成、販売 ・ホームページやSNSによる情報発信等	◎	1 世界ジオパーク認定への取組 ・拡大エリアにおける日本ジオパーク申請(新) ・認定記念セレモニー及び「灰フェス！」開催(新) ・認定記念看板及び懸垂幕の設置及びポスター作成(新) ・エリア統合に向けた取組 ・世界ジオパーク研修会への参加(新) ・ハンタンガンジオパーク(韓国)との視察・交流(新)等 2 桜島コンシェルジュセンターの運用 3 ジオパーク活動の展開 ・ジオツアー、ジオ講座等の実施 ・体験プログラムジオツアー(新)、ジオ講座等の実施 ・スタンプラリーの実施 ・エリア拡大に伴う認定ジオガイドの養成(新) ・九州ジオパーク子ども交流の実施 ・副読本の増刷、活用 ・桜島に関する情報発信 ・防災プログラムの実施 ・ジオパークサイト等保全会議の開催等 4 情報発信 ・各種広報ツールの作成、販売 ・ホームページやSNSによる情報発信 ・エリア拡大認定記念Instagramコンテストの実施(新) ・日本ジオパーク全国大会大分大会PRブース出展(新) ・かごしま焼酎&ミュージックフェスPRブース出展(新)等	継続予定		桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会(事務局:市世界遺産・ジオパーク推進課)	
58		1	2	2	2			○	映画撮影等誘致支援事業	25年度～	鹿児島市の魅力の発信につながる映画等に対し助成する。 また、ロケの誘致や支援を行うフィルムコミッション事業を通して、映画や連続ドラマ等のロケの誘致を推進する	203	○	205	1 実施方針 鹿児島市の魅力の発信につながる映画や連続ドラマを誘致し、その製作に係るロケ経費及びPR経費に対して助成する。 また、映像制作者への情報提供、撮影許可申請手続き支援、事前取材等の支援を行う。	○	1 実施方針 鹿児島市の魅力の発信につながる映画や連続ドラマを誘致し、その製作に係るロケ経費及びPR経費に対して助成する。 また、映像制作者への情報提供、撮影許可申請手続き支援、事前取材等の支援を行う。	継続予定		観光プロモーション課	NPO法人かごしまフィルムオフィス
59	拡充	1	2	2	2			○	世界遺産推進事業 ※25～27年度は「世界文化遺産登録推進事業」	25年度～	「明治日本の産業革命遺産」に含まれる本市構成資産の価値や魅力を広く発信し、理解増進を図るとともに、市民との協働により世界遺産を活用した地域活性化等の取組を進める。	10,384	◎	10,844	1 情報発信、理解増進 ・空港連絡バスラッピング広告 ・県外観光プロモーションへの参加 2 受入環境の充実 ・案内所の設置(寺山炭窯跡、関吉の疎水溝)(新) 3 かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議 ・ファン拡大、地域魅力アップ、地域活性化活動の実施 ・おもてなし講座等の開催 ・マップ・ガイドブック等の増刷 ・寺山炭窯跡、関吉の疎水溝リーフレットの作成(新) ・バスツアーの実施	◎	1 情報発信、理解増進 ・県外観光プロモーションへの参加 2 受入環境の充実 ・案内所の運用(寺山炭窯跡、関吉の疎水溝) ・案内所の公衆無線LANとエアコンの設置、運用(新) 3 かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議 ・ファン拡大、地域魅力アップ、地域活性化活動の実施 ・おもてなし講座等の開催 ・寺山炭窯跡おもてなしイベントの開催(新) ・マップ・ガイドブック等の増刷 ・バスツアーの実施	継続予定		世界遺産・ジオパーク推進課	市民団体 NPO法人 大学 事業者 観光・経済団体 行政
60		1	2	2	2			○	プロスポーツチーム活動支援	26年度～	本市の観光PR活動等に対して支援を行い、スポーツを通じた観光交流の促進を図る。	36,000	○	36,000	プロスポーツチームへの活動支援 ・株式会社鹿児島プロスポーツプロジェクト (鹿児島ユナイテッドFC運営会社)…33,000,000円 ・株式会社鹿児島レブナイズ (鹿児島レブナイズ運営会社)…3,000,000円	○	プロスポーツチームへの活動支援 ・株式会社鹿児島プロスポーツプロジェクト (鹿児島ユナイテッドFC運営会社)…33,000,000円 ・株式会社鹿児島レブナイズ (鹿児島レブナイズ運営会社)…3,000,000円	継続予定		スポーツ課	
61		1	2	2	2			○	WEB産業観光発信	26年度～	ジェトロでは、インバウンドのヒトの流れとアウトバウンドのモノ・サービスの流れの間に好循環をもたらすことを目的として、海外からの観光客を積極的に受け入れる日本の企業や工場等の施設情報を収集し、それらの情報をジェトロウェブサイト( <a href="http://www.jetro.go.jp/en/ind_tourism/">http://www.jetro.go.jp/en/ind_tourism/</a> )に掲載し、全世界へ向け発信する。	非公開	継続実施	○	非公開	継続実施	継続予定	-	ジェトロ		
62		1	2	2	3			○	外国人観光客受入事業 ※25年度は「外国人観光客受入体制整備事業」として実施(25年度より、受入関連事業を「東アジア観光客誘致事業」から抜粋) ※27年度は「外国人向け無線LAN設置事業」も併せて実施	21年度～	本市を訪れる外国人観光客の満足度を高めるため、外国人観光客の視点に立ったきめ細やかな受入体制づくりを推進する。	8,588	○	9,951	・海外観光客受入体制整備助成事業補助金 ・外国語版ガイドマップ作成事業補助金 ・公衆無線LAN環境の整備	○	・海外観光客受入体制整備助成事業補助金 ・外国語版ガイドマップ作成事業補助金 ・公衆無線LAN環境の整備	継続予定		観光プロモーション課	
63		1	2	2	3			○	インバウンド対策事業	28年度～	近年、国内外の観光客等は、地域特産品の製造体験・見学等を通じて、地域の食・生活文化に触れながら特産品等を求めている。このようなことから、これらの情報を総合的・タイムリーに提供するとともに新商品等の開発を推進し、新たなビジネス機会を創出する。	—	○	—	・「インバウンド対策研修会」を実施 ・特産品の製造体験・見学施設等の情報提供	○	・「インバウンド対策研修会」を実施 ・特産品の製造体験・見学施設等の情報提供	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
64										広域観光連携事業	—	7,911	1 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、大河ドラマ「西郷どん」キャンペーン、パンフレット作成等 2 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、NHKドラマ関連事業等 3 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等 4 その他 九州観光都市連盟、鹿児島県都市観光連絡会議、鹿児島県観光連盟、日本観光振興協会・国際観光振興機構、九州地区観光宣伝隊、錦江湾奥会議、ONSEN・ガストロミーツリズム推進機構 総会・連絡会議等の開催、各種情報発信等	○	8,284	1 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、ラグビーW杯キャンペーン、パンフレット作成等 2 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、広域的新観光ルートの宣伝活動等 3 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等 4 その他 九州観光都市連盟、鹿児島県都市観光連絡会議、鹿児島県観光連盟、日本観光振興協会・国際観光振興機構、九州地区観光宣伝隊、錦江湾奥会議、ONSEN・ガストロミーツリズム推進機構 総会・連絡会議等の開催、各種情報発信等	継続予定		観光プロモーション課	
65									24年度～	本市中小企業(製造業者等)の新製品開発等の経営力の強化や商品の販路拡大の取組を支援する。	5,574	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 (1)経営力強化補助 ・人材育成:2件 (2)新製品等支援補助 ①新製品等開発:5件 ②新商品販路開拓:5商品 (3)販路拡大推進補助:19件	○	7,781	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 (1)経営力強化補助 (2)新製品等支援補助 (3)販路拡大推進補助	継続予定		産業支援課		
66									—	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流・姉妹都市等からの来訪者の受入 ・長沙市への友好代表団の派遣(平成30年11月) ・長沙国際友好都市青少年サッカー大会への派遣(平成30年7月) ・サンタローザ市等訪問団の派遣(平成30年8月)	11,926		○	50,640	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流・姉妹都市等からの来訪者の受入 ・長沙市への友好代表団の派遣 ・バース市への姉妹都市盟約45周年記念訪問団の派遣	継続予定		国際交流課		
67									—	(市長のアジア訪問) 著しい成長を遂げているアジア諸国を訪問し、交流の拡大を図る。	6,054	「アジア友好交流訪問」 アジアの都市と本市との友好交流と本市のPR。 ・時 期:平成30年11月 ・訪問国:ベトナム、台湾 ・参加者:5名(市長、市民代表1名、市職員3名) 「アジア太平洋都市サミット参加」 ・テーマ:住み続けられるまちづくり ・期 間:2日間(平成30年8月) ・開催地:福岡 ・参加者:5名(市長、職員4名)	○	6,914	「アジア友好交流訪問」 アジアの都市と本市との友好交流と本市のPR。	継続予定		国際交流課		
68									28年度～	歴史的につながりのある都市や市長の訪問を契機に交流のきっかけができた都市などに協議団を派遣し、海外の都市との多彩な交流を進める。	4,634	・アルザス訪問団受入(平成30年5月) ・ストラスブール市訪問団受入(平成30年10月)	○	10,640	・フランスのストラスブール市との交流を推進する。	継続予定		国際交流課		
69									31(R元)年度～	九州新幹線全線開業の効果を高めるために、本市と福岡市、熊本市、北九州市で構成する九州縦断観光ルート協議会において、発展著しい東アジアや関西以西地域をターゲットに観光客の誘致促進を図る。	2,500	・四都市連携観光プロモーション(中国、ベトナム、豪州)	○	2,500	・四都市連携観光プロモーション(欧米豪、ベトナム、マレーシア)	継続予定		九州縦断観光ルート協議会 (福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市観光プロモーション課)		
70	拡充								18年度～	東アジア地域及び東南アジア地域をターゲットとした、外国人観光客の誘客促進を図るため、観光プロモーションや誘致セールス等を実施する。	22,429	・観光プロモーション(東南アジア、東アジア等) ・誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾、タイ・シンガポール・ベトナム) ・海外観光客誘致事業補助金 ・さきどり情報の発信	○	20,688	・観光プロモーション(東南アジア、東アジア等) ・トップセールス(台湾) ・誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾、タイ・シンガポール・ベトナム) ・海外観光客誘致事業補助金 ・さきどり情報の発信	継続予定		観光プロモーション課		
71									28年度～	首都圏にある東南アジアなど世界各国の大使館に向けて、観光情報等の発信を行うとともに、各国大使館とのネットワークの構築を図る。	804	・大使館等への訪問を行い、観光情報の各国翻訳版の提供など鹿児島市の情報発信を行った。(訪問数:22大使館等延べ33回) ・市政報告会(H30.8.31)において大使館関係者と意見交換を行った。	◎	804	・大使館訪問 年間20ヶ国程度(新規2ヶ国 残りは継続)への情報提供 ※翻訳版観光パンフレット等の作成・配布 ・市政報告会での大使館関係者との意見交換(8月)	継続予定		東京事務所		



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30事業評価	事業費(千円) H31(R元)予算額	31(R元)年度の実施内容(予定含む)	R2年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出									拡充要素(予定)			
72		1	2	4	2			○	首都圏での情報発信!国際空港等を活用したインバウンド対策事業	30年度~	訪日外国人が最も多い玄関口である成田国際空港等において、ブースを出展し、観光情報の発信を行う。	925	・羽田空港国際線ターミナルへの観光パンフレット配置(5/14~27) ・羽田空港国際線ターミナルでの観光・物産PR(5/26,27) ・成田国際空港第1ターミナルへの観光パンフレット配置(10/1~30) ・成田国際空港第1ターミナルでの観光・物産PR(10/1~3)	◎	1,013	・成田国際空港第1ターミナルへの観光パンフレット配置(10/1~31) ・成田国際空港第1ターミナルでの観光・物産PR(10/1~3)	継続予定		東京事務所	鹿児島県酒造組合
73		1	2	4	2			○	首都圏宿泊施設における訪日外国人向けパンフレット配置事業	29年度~	首都圏の宿泊施設を定期的に訪問し、コンシェルジュなどキーマンとの情報交換を通して本市の魅力を伝え、本市翻訳版パンフレットの配置へとつなげる。	0	・ホテル訪問 ※13ホテル17回訪問	◎	0	・ホテル訪問 継続13ホテル+新規開拓	継続予定		東京事務所	
74		1	2	4	2			○	外国人技能実習制度適正化事業	27~30年度	外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合等(監理団体)並びに組合員(実習実施機関)による不正行為の防止に努めるため、社会保険労務士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導、組合間の情報連携の他、各監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等、新たに組合・組合員が対応すべき事項について確認し、個別に不適正な運営の是正・改善指導を行う。	1,044	・適正化指導事業 監理団体5回、実習実施機関10回 ・適正化講習会 (1)対象:監理団体等 開催日:平成30年6月20日 テーマ:新しい外国人技能実習制度に於ける適正な運営と留意点 講師:(公財)国際研修協力機構 講習業務部業務課 課長代理 羽入田有香 (2)対象:監理団体等 開催日:平成31年2月13日 テーマ:出入国管理法の改正内容について 講師:福山行政書士事務所 代表 福山和昭 テーマ:技能実習生の技能検定に関する注意点 講師:鹿児島県職業能力開発協会 技能検定課長補佐 新福貴彦	◎	1,275	監理団体及び実習実施機関に対し実地指導を実施するとともに、適正化に向けた講習会を2回開催する。	事業終了	—	鹿児島県中小企業団体中央会	
75		1	3	1	1			○	各種貿易関係団体への負担金	S36年度~ S28年度~ H11年度~	貿易関係団体(社団法人鹿児島県貿易協会、公益財団法人日本関税協会、鹿児島港利用促進協議会)に対し、負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図り、地域経済の発展に寄与する。	448	貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図った。	◎	448	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	継続予定	—	産業政策課	
76		1	3	1	1			○	日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター助成事業	S46年度~	鹿児島市中小企業振興条例に基づき、日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター(ジェトロ鹿児島)の行う事業(地方貿易情報誌発行、講演会等開催、貿易投資相談、輸出促進事業、地方貿易振興事業など)に要する費用の一部を助成する。	1,300	ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図った。	◎	1,300	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	継続予定	—	産業政策課	
77		1	3	1	1			○	輸出チャレンジ支援事業	24年度~	海外での販路拡大を支援するため、海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。(補助率1/2) 26年度からアジア以外の地域も対象に拡大 28年度から補助年度数、上限額を見直し ・1~3年度目 20万円 ・4~5年度目 10万円	1,056	1 展示会等への出展経費の助成 助成実績 9件 地域別 東アジア(香港・中国・シンガポール・インドネシア) 7件 北米(アメリカ) 2件 2 セミナーの開催(ジェトロ鹿児島と共催) ・商談スキルワークショップ (6/20,6/26) ・英文貿易実務ワークショップ(12/3)を開催	○	3,007	引き続き、海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。(補助率1/2) また、ジェトロとの共催により貿易に関するセミナーを開催する。	継続予定	—	産業政策課	県、ジェトロ、金融機関等
78	新規	1	3	1	1			○	海外販路拡大ステップアップ支援事業	31(R元)年度~	海外への販路拡大に取り組む本市の中小企業者等に対し、翻訳を伴う海外向け商品パッケージ及び販促品の作成、外国語版ホームページの作成に係る経費の一部を助成する。(補助率1/2) ・翻訳を伴う海外向け商品パッケージ及び販促品の作成 5万円 ・外国語版ホームページの作成及びリニューアル 10万円	—	—	—	2,511	制度の周知広報を図り、海外への販路拡大に取り組む本市の中小企業者等に対し、海外向け商品パッケージ等作成経費の一部を助成する。	継続予定	—	産業政策課	
79		1	3	1	1			○	魚類市場輸出拠点構築推進事業	30年度~	本市場の活性化に寄与するため、開設者と市場関係者が一体となって水産物の輸出促進に向けた取り組みを行う。	14,956	・「鹿児島市中央卸売市場魚類市場輸出拠点構築推進計画」の策定 ・輸出ターゲット国における水産物・水産加工品の輸入動向・需要及び消費状況の調査 ・輸出ターゲット国におけるテストマーケティングの実施 ・輸出ターゲット国における展示会・商談会への参加	◎	9,776	・試験輸送等の実施(シンガポール、マレーシア、香港) ・国外バイヤー等の招へい ・Food Japan2019(シンガポール)への出展参加 ・うんまか鹿児島輸出商談会参加	継続予定		魚類市場	県、ジェトロ、県貿易協会等

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
80	新規	1	3	1	1			○	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略推進事業	31(R元)年度～	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略を推進するため、先進的な取組を行う民間事業者等を新たに支援する。	—	—	—	7,757	(1) 戦略推進モデル創出支援補助金の創設 戦略に掲げた3つの基本戦略を推進し、今後のモデルとなる事業に対し補助を行う。 ※補助件数は最大6事業(公募により選定) ※補助金額は1件あたり上限額1,000千円(補助率1/2) (2) 戦略の進行管理 外部委員で構成する戦略会議を年1回開催する。 (3) アジアにおけるネットワークづくりと情報発信 関係機関等との連携によるネットワークづくりを推進するとともに、ホームページの活用等による情報発信を行う。	継続予定	—	アジア戦略室	
81		1	3	1	1			○	海外見本市出展支援	—	海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	非公開	Seafood Expo Global(ベルギー) Food and Hotel Asia 2018(シンガポール) Thaifex 2018(タイ・バンコク) BIO International Convention(米国) Food Taipei(台湾・台北) Food Expo 2018(香港) SIAL Paris(フランス・パリ) 台北日本産農水産物・食品輸出商談会(台湾) 第一回中国国際輸入博覧会(中国) 第13回カンボジア輸出入一州一品展示会(カンボジア) Winter Fancy Food Show 2019(米国・サンフランシスコ) Sirha 2019(フランス) BIOFACH ドイツ(ニュルンベルク) Gulfood UAE(ドバイ)	○	非公開	SIAL China(上海) THAIFEX 2019(バンコク) FOOD Taipei(台北) IMBIBE LIVE(英国) MTA Vietnam(ホーチミン) 九州焼酎輸出商談会(米国・サンフランシスコ/ロサンゼルス) Food expo(香港) ANUGA(ケルン) 第二回中国国際輸入博覧会(上海) International Wine & Spirits Fair(香港) Winter Fancy Food Show(サンフランシスコ) Sea Food Expo North America(ボストン) など	継続予定	—	ジェトロ	県内関係機関、 金融機関等
82		1	3	1	1			○	海外商談会開催事業	—	海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	—	継続実施 業務用食材商談会(香港) うんまか鹿児島輸出商談会2018 国内大手商社との商談会	○	—	継続実施 業務用食材商談会(シンガポール) うんまか鹿児島輸出商談会2019	継続予定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会	
83		1	3	1	1			○	そうしんTOBO会	2年度～	海外企業とのビジネスマッチング支援のため、平成2年度から貿易ミッション派遣事業(過去25回開催)を展開している。	—	平成30年12月2日～ 第31回そうしんTOBO会inベトナム 開催	◎	—	開催時期等未定	継続予定	—	鹿児島相互信用 金庫	
84		1	3	1	1			○	かごしまの農林水産物輸出ビジョン推進事業	30年度～	地方卸売市場の輸出促進に向けた条件整備等への取組や海外市場への展開を視野に入れ、県産農産物等の付加価値向上を目指す加工品づくり等への取組を支援	非公開	1 卸売市場等が輸出に取り組むための環境づくりへの支援 ・輸出相手国の残留農薬基準等に対応した産地づくり ・展示会等への出展、マーケティング調査 等 2 輸出を視野に入れた付加価値向上を目指す加工品づくり等の取組への支援	○	非公開	農業団体等の事業要望を取りまとめ中	継続予定	—	県(かごしまの 食輸出戦略室)	
85		1	3	1	1			○	製造業海外取引支援事業 ※H24までは「製造業アジア圏 販路開拓支援事業」	23年度～	海外への取引拡大を図る県内の製造業者を対象に、海外商談会・展示会への出展支援や取引可能性調査等を実施し、海外における新たな取引先の開拓を支援する。	5,309	1 海外企業との取引可能性調査 海外現地視察による海外企業の訪問、取引情報交換の実施 2 海外取引実務支援 折衝、契約、書類等の作成支援や取引後のフォローアップ 3 海外商談会出展補助 (1) 海外商談会出展補助金 ・対象者:県内に主たる事業所を有し、販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会に出展する製造業者 ・対象経費:小間料、装飾費、使用料、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費等 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・限度額:150万円 (2) 海外で開催される商談会・展示会にブースを確保し、県内製造業者への出展支援を実施	—	6,109	1 海外企業との取引可能性調査 海外現地視察による海外企業の訪問、取引情報交換の実施 2 海外取引実務支援 折衝、契約、書類等の作成支援や取引後のフォローアップ 3 海外商談会出展補助 (1) 海外商談会出展補助金 ・対象者:県内に主たる事業所を有し、販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会に出展する製造業者 ・対象経費:小間料、装飾費、使用料、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費等 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・限度額:150万円 (2) 海外で開催される商談会・展示会にブースを確保し、県内製造業者への出展支援を実施	継続予定	—	県(産業立地課)	
86		1	3	1	1			○	モール活用型ECマーケティング支援事業	30年度	・海外ECモールへ出店に係る補助金 ・越境EC専門家によるアドバイス(無料) ・特設サイト及びプロモーションの実施(無料) ・海外テストマーケティングイベントの開催(無料)	—	・利用者の募集 ・事業の実施	○	—	事業終了	事業終了	—	中小企業基盤整備 機構	
87		1	3	1	1			○	輸出商談会事業(国内)	—	海外販路開拓を目的として国内で商談会を開催	非公開	・うんまか鹿児島輸出商談会 ・水産輸出商談会in大阪 ・食品輸出商談会in南薩南隅 ・食品輸出商談会(Foodex) in 千葉 など	○	非公開	・うんまか鹿児島輸出商談会 ・水産輸出商談会in大阪 ・食品輸出商談会(Foodex) in 千葉 など	継続予定	—	ジェトロ	県内関係機関、 金融機関等
88		1	3	1	1			○	輸出商談会事業(海外)	—	海外販路開拓を目的として海外で商談会を開催	非公開	・食品輸出商談会in 豪州 ・食品輸出商談会inバンコク ・食品輸出商談会in シンガポール など	○	非公開	・食品輸出商談会in 豪州 ・食品輸出商談会inバンコク ・食品輸出商談会in シンガポール など	継続予定	—	ジェトロ	
89		1	3	1	1			○	海外ミッション派遣事業	—	海外販路開拓を目的として海外にミッションを派遣	非公開	・ベトナム農業ミッション・商談会 ・米国西海岸食品輸出ミッション	○	非公開	・ベトナム農業ミッション・商談会 ・米国西海岸食品輸出ミッション	継続予定	—	ジェトロ	鹿児島県貿易協 会、鹿児島県

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
90		1	3	1	2			○	そうしん国内商談会 (海外バイヤー招聘事業)	—	そうしん食&アグリビジネス交流会やTOBO会活動を通して、鹿児島島の優れた農産物加工食品を海外に輸出するため、韓国・台湾(中国)・香港バイヤーを招致しての「3ヶ国合同商談会」を開催した。	—	うんまかかごつま食&アグリ特別商談会 日時:平成30年4月実施 開催地:鹿児島市 参加企業数:150社	◎	—	うんまかかごつま食&アグリ特別商談会 開催時期未定	継続予定		鹿児島相互信用 金庫	
91		1	3	1	2			○	海外バイヤーの招へい及び海外 商談会	23年度～	海外バイヤーを招へい及び商談会を開催し、地場食品 企業とビジネスマッチングを行う。	非公開	欧州シェフ・バイヤー招へい事業	○	非公開	輸出EXPOぶら下がり商談会	継続予定	-	ジェトロ	
92		1	3	1	2			○	かごしまブランド海外展開推進 事業	23年度～	海外における県産品の販路拡大やかごしまブランドの 構築のため、フェア開催やバイヤー等の招聘、イメージ アップ広告、イベント等におけるPRを行う。	—	・インドネシア経済ミッション ・日系スーパーでの鹿児島フェア(シンガポール) ・日本食レストランでの鹿児島フェア(シンガポール) ・北米食品輸出促進ミッション(北米) ・台湾食品輸出促進ミッション(台湾) ・海外に商流を持つバイヤー等の産地視察	○	—	・日本食レストランでの鹿児島フェア(シンガポール) ・北米食品輸出促進ミッション(北米) ・台湾食品輸出促進ミッション(台湾) ・海外に商流を持つバイヤー等の産地視察 ・現地レストランでの鹿児島フェア(香港) ・日本食レストランでの鹿児島フェア(マカオ)	継続予定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会	
93		1	3	1	2			○	中小企業CEO商談会	24年度～	日本企業との連携を希望する海外企業経営者等を招 聘し、海外展開を目指す中小企業者との商談会を行う。	—	同左	○	—	同左	継続予定		中小企業基盤整 備機構	
94		1	3	1	3			○	トップセールス推進事業	24年度～	香港・シンガポールにおけるアジア最大級の食品見本 市に県内機関と一体となった出展を行い、オール鹿児 島での県産品販路拡大をサポートする。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会	
95		1	3	1	3			○	トップセールス等連携事業	29年度～	知事や業界のトップセールス効果を最大限に活用し て、消費者等への認知度向上を図り、新規取引先の開 拓や定番化を促進する。	—	県・市町村・業界等のトップセールス効果を活用して、消費 者等への認知度向上、新規取引先の開拓や定番化を促 進した。 地域:上海、香港、東京都	○	—	県・市町村・業界等のトップセールス効果を活用して、消費 者等への認知度向上、新規取引先の開拓や定番化を促 進する。	継続予定		公益社団法人鹿 児島県特産品協 会	
96		1	3	1	3			○	クールジャパン推進事業	25年度～	ジェトロが実施するBtoBへの支援を基本とするプロ モーションを通じて、コンテンツ、ファッション、デザ イン、食品等の分野における日本の魅力ある製品及びサ ービスを広くPRする。	—	ジェトロが実施するBtoBへの支援を基本とするプロモ ーションを通じて、コンテンツ、ファッション、デザ イン、食品等の分野における日本の魅力ある製品及びサ ービスを広くPRする。	○	非公開	継続実施	継続予定	—	ジェトロ	
97		1	3	1	3			○	混載貨物輸出業者育成事業	27年度～	食品輸出の振興及び県内外貨港の利用促進を図るた め、県内食品企業の食品をとりまとめ、混載コンテナの 仕立てや貿易書類の作成代行などの役割を担う混載貨 物輸出業者を育成する。	—	2社以上の鹿児島県産食品を含む海上混載コンテナによ る輸出業務を行う県内の貿易事業者、流通事業者及び生 産者等を対象に、輸出実績数に応じた額助成を行う。	○	—	2社以上の鹿児島県産食品を含む海上混載コンテナによ る輸出業務を行う県内の貿易事業者、流通事業者及び生 産者等を対象に、輸出実績数に応じた額助成を行う。	事業終了	—	(公社)鹿児島県 貿易協会	
98		1	3	2	1			○	情報活動事業	22年度～	① 貿易情報誌の発行 ② トレードダイレクトリー、会員ガイドブックの発行 ③ メーリングリストによる情報発信	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会	
99		1	3	2	1			○	貿易実務講座等の情報提供セ ミナー	—	海外ビジネスを目指す事業者向けに貿易実務のノウ ハウ、各国のマーケット事情、品目別の輸出留意点等 について情報提供を行う。	非公開	・米国コーディネーターセミナー ・EUビジネスセミナー ・農林水産物食品輸出商談スキルセミナー ・米国焼酎輸出セミナー ・商談スキルワークショップ 等	○	非公開	・ベトナム・タイマーケットセミナー ・農林水産物食品輸出商談スキルセミナー ・米国焼酎輸出セミナー ・商談スキルワークショップ 等	継続予定	—	ジェトロ	
100		1	3	2	1			○	JETRO WEBサイト(J-File)、 メールマガジン(さくら通信)によ る情報提供	25年度～	ジェトロが実施するイベントや関係機関等が主催する イベントについて定期的に情報発信を図り、ジェトロの サービスを幅広くPRする。	非公開	継続実施	○	非公開	継続実施	継続予定	-	ジェトロ	
101	新規	1	3	2	2			○	戦略的海外販路拡大支援事業	31(R元)年度～	海外への販路拡大を目指す本市内の輸出に関心を有 する企業に対し、海外ビジネスに精通する支援員によ り、貿易実務レベルや段階に応じたきめ細かな伴走支 援を行い、各企業の強みを生かした戦略的な取組を促 進する。	—	—	—	3,083	1 輸出関心企業の海外展開促進のための個別支援 2 共同輸出の支援及び地域商社の育成 3 海外商談会出展の支援	継続予定	—	産業政策課	ジェトロ鹿児島
102		1	3	2	2			○	貿易相談事業	—	各種貿易に関する相談に対する対応	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会	ジェトロ鹿児島
103		1	3	2	2			○	そうしん海外貿易相談室	24年度～	貿易取引や海外進出を考えている方に、信金中央金 庫を始め、各分野の専門家や海外拠点、各国公的機関 と連携しながら各種金融サービスや相談業務を行う部 署を新設。	—	専任担当者による個別企業等訪問などにより、海外販路 開拓支援や知財支援を実施。	◎	—	専任担当者による個別企業等訪問などにより、海外販路 開拓支援や知財支援を実施。	継続予定		鹿児島相互信用 金庫	
104		1	3	2	2			○	海外ビジネス戦略推進支援事 業	24年度～	海外市場に活路を見出そうとする中小企業・小規模事 業者の海外展開に向けた戦略策定や販路開拓につな げるため、F/S(事業可能性調査)支援や、外国語Web サイト作成支援を行う。	—	同左	○	—	事業終了	事業終了		中小企業基盤整 備機構	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
105	新規	1	3	2	2			○	海外ビジネスミッション事業	31(R元)年度～			—	—	海外展開(輸出・販売・製造拠点設立、業務提携等)を志向する中小企業者を対象に、中小機構の特設サイトを活用した外国語による海外企業への情報発信及び中小機構の専門家を活用した海外現地派遣支援(現地調査支援・マッチング支援)を実施します。	継続予定		中小企業基盤整備機構		
106		1	3	2	2			○	国際化支援アドバイス	23年度～		同左	○	—	海外投資や国際取引などの海外ビジネスに悩みを持つ中小企業に対し、豊富な実務知識・経験・ノウハウを持つ海外ビジネスの専門家がアドバイスを(無料)。	継続予定		中小企業基盤整備機構		
107		1	3	2	2			○	各種貿易投資相談	—	非公開	継続実施	○	非公開	海外ビジネスを目指す事業者を対象に、アドバイザーが貿易投資関係の相談に対応。	継続予定	—	ジェトロ		
108		1	3	2	2			○	新輸出大国コンソーシアム事業(専門家派遣等)	27年度～	非公開	継続実施	○	非公開	商工会議所、商工会、地方自治体、金融機関、政府機関などの支援機関を幅広く結集し、海外展開を図る中堅・中小企業等に対して、総合的な支援を行う枠組み。ジェトロが事務局を務め、登録企業に対しては、希望があれば各分野に精通した専門家による支援を受けることも可能。	継続予定	—	ジェトロ		
109		1	3	3	1			○	鹿児島港湾整備事業(港湾負担金)	開始年度不明	203,425		◎	768,606	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度予定</li> <li>◇本港区 <ul style="list-style-type: none"> <li>岸壁(-7.5m)外(舗装工)</li> </ul> </li> <li>◇新港区 <ul style="list-style-type: none"> <li>緩衝緑地(緑地整備)</li> <li>橋梁(補修工)</li> </ul> </li> <li>◇鴨池港区 <ul style="list-style-type: none"> <li>荒田川排水機場(調査・設計、補修工)</li> </ul> </li> <li>◇鴨池港区～中央港区 <ul style="list-style-type: none"> <li>臨港道路(鴨池中央港区線)(調査、補償、橋梁下部工)</li> </ul> </li> <li>◇中央港区 <ul style="list-style-type: none"> <li>岸壁(-10m)(調査・設計、本体工)</li> <li>臨港道路(東開南米線)(地盤改良工)</li> </ul> </li> <li>◇谷山一区 <ul style="list-style-type: none"> <li>岸壁(-7.5m)(調査・設計)</li> <li>臨港道路(南米線)(道路改良)</li> <li>臨港道路(谷山一区北線)外(舗装工、洗掘対策)</li> </ul> </li> <li>◇谷山二区 <ul style="list-style-type: none"> <li>物揚場(-2m)(本体工)</li> <li>鋼矢板護岸(防食工)</li> </ul> </li> <li>◇浜平川港区 <ul style="list-style-type: none"> <li>船揚場(本体工)</li> </ul> </li> </ul>	継続予定	—	鹿児島港湾・空港整備事務所 県港湾空港課 (市都市計画課)		
110		1	3	3	2			○	魚類市場再整備事業	22年度～	1,489,111		◎	1,304,538	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市場棟(1工区)新築工事及び工事監理</li> <li>○仮設卸売場新築工事</li> <li>○仮設市場棟改修工事</li> <li>○市場棟(2期)解体工事</li> <li>○仮設関連店舗賃貸借など</li> </ul>	継続予定		魚類市場		
111		1	3	3	2			○	食肉センター施設設備整備事業	8年度～	663,196		◎	390,997	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷凍冷蔵設備改修工事(～31年度)</li> <li>・冷凍冷蔵設備改修工事監理業務委託(～31年度)</li> <li>・汚水処理棟外壁・建具改修</li> <li>・本館棟 蒸気ボイラー更新</li> <li>・オゾン層破壊物質使用機器更新</li> <li>・汚水処理設備 予防法全計画策定 など</li> </ul>	継続予定		産業政策課		
112	拡充	2	1	1	1			○	新産業創出支援事業	23年度～	9,754		○	13,086	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新産業創出研究会の開催(3回)</li> <li>2 ヘルスケア産業部会(部会の名称変更)</li> <li>3 ニーズ・シーズ検討会の開催(各2回)</li> <li>4 産業振興アドバイザーの配置(1名)</li> <li>5 ヘルスケアビジネス創出支援プログラムの実施</li> <li>6 事業創出支援プログラム「Kagoshima Startup Birth Project」の実施</li> <li>7 新産業創出支援事業補助金「かごしまTechミーティング」の開催(8回)</li> <li>8 新産業創出支援事業補助金「かごしまTechミーティング」の開催(8回程度)</li> </ol>	継続予定	—	産業創出課		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
113		2	1	1	2				ヘルスケア関連機器開発支援事業	30年度	今後の市場拡大が期待されるヘルスケア関連機器の開発や販路拡大に取り組む県内企業を支援する。	2,660	1 対象者 県内ものづくり企業、医療・介護機器等卸業者等 2 対象事業 ①ヘルスケア関連産業参入・取引拡大支援事業(県外医療・介護機器メーカーの訪問・商談の実施) ②ヘルスケア関連機器開発・トライアル支援事業(試作・研究開発経費補助 50万円×2社 補助率1/2)(ヘルスケア関連機器トライアル支援 40万円×2社) ③県外医療機器展示会出展事業 県外での展示会において、県内企業が試作・研究開発した製品をPRし、販路拡大を図る	—		事業終了	事業終了		県(産業立地課)	
114		2	1	2	1				創業・経営革新支援セミナー	—	事業計画書作成方法や経営課題に対する解決方法を伝授するための少人数の講座を開催し、参加者に密着した形での創業・経営革新や経営基盤の安定強化に向けた具体的解決を支援する。	417	経営革新申請にステップアップするための前段階として、各種補助事業にチャレンジしてもらえよう「補助事業申請にも役立つ【3日間完成】経営計画作成個別型セミナー」と題し、経営計画書の作成方法について個別指導型で開催した。全3時間×3回開催し、8名が受講した。	○	500	全2時間×4回程度で事業計画書の作成が完成する個別指導型のセミナーを開催	継続予定	—	かごしま市商工会	
115		2	1	2	2				中小製造業者創業・新分野進出等支援事業	25年度～	創業や新分野への進出等に取り組む中小製造業者等の社内中核人材の育成、研究開発等を支援し、また、独自の技術を用いた新産業の創出を目指す取組の研究開発等を支援する。	112,289	1 対象者 創業や新分野への進出、規模拡大、新産業の創出に取り組む県内に事業所を有する中小製造業者 2 対象分野 自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連の製造業 3 助成対象事業(助成率、助成限度額) (1)ソフト支援 ・ 経営計画の策定(2/3以内、80万円/年) ・ 人材育成(1/2以内、120万円/年) ・ 試作・研究開発(2/3以内、400万円/年) ・ マーケティング・販路開拓(1/2以内、150万円/年) ・ 専門家の招へい(2/3以内、90万円/年) (2)ハード支援 ・ 経営計画に基づく製造の用に供する設備投資(新規雇用常用者数3人以上) (設備投資額(下限1千万円)×2%+新規雇用常用者数×30万円、2千万円) (3)ベンチャービジネス育成・支援 ・ 独自の技術を用いた新製品の研究・開発、試作品及び製品のトライアル供給(2/3以内、600万円/年) (4)先端技術活用推進 ・ 第4次産業革命の推進につながる新産業の萌芽となるような製品等の研究・開発、試作品製作、生産効率化(2/3以内、100万円/年)	—	124,600	対象者:県内中小製造業者(新たに起業を目指す者を含む。) 対象業種:2(1)及び2(2)については、自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連の製造業 1及び2(3)については、製造業全般 1 社内中核人材育成支援事業 新しいビジネスアイデアやビジネスモデルを創造し、強い思いを持って社内を巻き込みながら新事業を展開できるマインドやスキルを持つ人材を育成するためのセミナーや体験型勉強会等を実施 2 補助事業 (1) ソフト支援事業 ・ 対象事業:経営計画の策定とそれに基づき実施する試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家招へい ・ 補助率:対象経費の2/3以内又は1/2以内 (2) ハード支援事業 ・ 対象事業:経営計画を策定した中小製造業者が、新分野進出や規模拡大等を実現するために行う施設の設備投資 ・ 補助率:総投資額(下限1千万円)×2%+常用雇用人数×30万円 ・ 限度額:2,000万円 ・ 雇用要件:新規雇用雇用者3名以上 (3) ベンチャービジネス育成・支援事業 ・ 対象事業:独自の技術を用いた新製品の研究・開発、試作品製作及び製品のトライアル供給 ・ 補助率:対象経費の2/3以内 ・ 限度額:600万円	継続予定		県(産業立地課)	一部委託先:(公財)かごしま産業支援センター
116		2	1	2	3				かしんチャレンジマーケット	24年度～	商品やサービスのPR販売と従業員の“売る気と技術”を磨くとともに、市場を肌で感じる場を提供する。	—	年12回 アミュ広場にて予定通り実施	◎		年12回 アミュ広場にて予定通り実施	継続予定		鹿児島信用金庫	
117		2	1	3	1				ベンチャープラザ開催事業	10年度～	ベンチャー企業が開発した新商品・新技術について、企業経営者、金融機関、行政機関等のニュービジネスに興味・関心を持つ者に対する発表の場を提供し、併せて情報交換、商談の場を設けて販路開拓等の取り組みを支援する。	633	年3回実施(5/9、11/14、2/13)	○	1,306	年3回実施(5/8、11/13、2/12)予定	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)	
118		2	1	3	1				新事業等開拓支援事業(H30までは新事業等開拓支援プログラム事業)	23年度～	新たに取組もうとする研究開発等に対する事前調査(市場調査・成分分析調査等)、新製品の展示会への出展や市場調査に要する経費の助成を行う。	9,526	助成件数 ・ 新事業参入調査支援事業 1件 ・ 国内新市場開拓事業 17件 ・ 海外市場開拓事業 6件	○	5,000	助成計画件数 ・ 新事業等参入調査支援事業 2件 ・ 国内市場開拓調査支援事業 8件	継続予定 一部継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)	
119		2	1	4	1				企業立地促進補助事業	S60年度～	本県経済の浮揚と雇用機会の創出を図るため、企業が行う設備投資に係る経費及び進出企業が行う設備の増設・更新等に要する経費を補助する。	794,275	企業が雇用人員など一定の要件を満たして事業所等を設置する(増設を含む)場合の経費の一部を補助する。	—	1,552,650	事業所の新設又は増設や本社機能(研究所、研修所含む)の県外からの移転を行い、新規雇用その他の一定条件を満たして操業した企業に対し、当該事業所の設置に要する費用の一部を補助する。	継続予定		県(産業立地課)	
120		2	2	1	1				木質バイオマス熱導入促進事業	28年度～	木質バイオマス熱の導入促進を図るため産学官が連携して調査・研究を行う。	64	木質バイオマス熱利用について理解を深めるため、事業者を対象にセミナーを開催した(H30.11.1)	○	49	木質バイオマス熱利用について理解を深めるため、事業者を対象にセミナーを開催する(年1回)	継続予定		再生可能エネルギー推進課	大学、関係団体、民間企業、金融機関

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
121	新規							○	かごしま発イノベーション創出支援事業	31(R元)年度～			—	2,000	対象者:県内大学や企業等を中心とした産学官の研究開発ワーキンググループ 対象経費:提案公募型研究事業補助金の申請に必要な予備実証試験や現地調査、データ収集、関係機関との調整等に要する経費 補助率等:事業費の10/10以内 補助限度額:500千円以内	継続予定		県(産業立地課)		
122								○	そうしんプレーン"21"ビジネスマッチング	24年度～		継続実施	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島相互信用金庫		
123									野村イノベーションマーケットへの参加	26年度～		継続実施		—	継続実施	継続予定		鹿児島大学産学・地域共創センター		
124								○	中心市街地活性化推進事業	19年度～	3,909	1 中活計画の推進 (1) 第3期計画の数値目標達成状況の把握や基礎的調査の実施 ・空き店舗数の把握 実績値 81店舗(H30年度) 目標値 70店舗(R4年度) ・宿泊観光客数の把握(市観光統計) 実績値 R元.8頃確定(H29は315万7千人) 目標値 322万人(R4年) ・歩行者通行量の把握 実績値 162,357人/日 目標値 171,000人/日 ・回遊性・満足度調査(H30.10.28&31 鹿大と協働で実施) (2) 第3期計画の変更 ・H30.8.10 第1回変更認定(新規5事業、変更4事業) (3) 第2期計画のフォローアップ ・最終フォローアップの実施 ・計画掲載事業の進捗状況の把握(実施主体へ照会し、事業実績を取りまとめて国へ報告) 2 中活協議会に対する支援 ・協議会運営費負担金の支出 3 庁内推進調整会議及び同幹事会の運営	○	7,411	1 中活計画の推進 (1) 第3期計画の数値目標達成状況の把握や基礎的調査の実施 ・空き店舗数の把握 ・宿泊観光客数の把握(市観光統計) ・歩行者通行量の把握 ・回遊性・満足度調査の実施 (2) 第3期計画の変更 ・R元.7 第2回変更予定(新規7事業、変更11事業) (3) 第3期計画のフォローアップ ・定期フォローアップの実施 ・計画掲載事業の進捗状況の把握(実施主体へ照会し、事業実績を取りまとめて国へ報告) 2 中活協議会に対する支援 ・協議会運営費負担金の支出 3 庁内推進調整会議及び同幹事会の運営	継続予定	—	産業政策課	鹿児島市中心市街地活性化協議会	
125								○	街なかサービス推進事業	24年度～	19,424	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、たまちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やペピーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示を行う。 2 スケジュール たまちサロン利用者数:82,586人(227人/日) サービス利用件数:66,441件 (1)来街者サービス(ペピーカー貸出、手荷物預かり等) (2)観光情報、特産品等の情報提供 (3)特産品の展示	○	22,999	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、たまちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やペピーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示を行う。 2 スケジュール ※下記(1)～(3)は随時実施 (1)来街者サービス(ペピーカー貸出、手荷物預かり等) (2)観光情報、特産品等の情報提供 (3)特産品の展示	継続予定		産業支援課		
126								○	創業者テナントマッチング事業	30年度～	0	1 実施方針 中心市街地における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図る。 2 スケジュール 相談・申請に基づき随時対応	△	3,000	1 実施方針 中心市街地における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図る。 2 スケジュール 相談・申請に基づき随時対応	継続予定		産業支援課		
127								○	鹿児島市中心市街地活性化協議会の運営	19年度～	10,105	1 中活協議会の開催 (1) 第3期中活計画の進捗および計画変更等に関する意見交換 (2) フォローアップ報告等に対する協議会の意見集約 2 中心市街地の活性化に関する事業 (1) 中心市街地活性化に関する会議等の開催 (2) 商店街活性化事業への支援 (3) その他中心市街地の活性化に資する事 3 情報発信事業(ホームページへの各種情報掲載) 4 空き店舗対策事業(店舗実態調査の実施)	○	7,700	1 中活協議会の開催 (1) 第3期中活計画の進捗および計画変更等に関する意見交換 (2) フォローアップ報告等に対する協議会の意見集約 2 中心市街地の活性化に関する事業 (1) 中心市街地活性化に関する会議等の開催 (2) 商店街活性化事業への支援 (3) その他中心市街地の活性化に資する事 3 情報発信事業(ホームページへの各種情報掲載) 4 空き店舗対策事業(店舗実態調査の実施)	継続予定		鹿児島商工会議所、(株)まちづくり鹿児島	産業政策課	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
128		3	1	2	1			○	中小企業振興条例に基づく助成事業 (共同施設設置事業)	S48年度～	市内の商店街等が構成員の事業共同化のための共同施設や市民の利便を図るための共同施設(街路灯やアーケード等)を設置した場合に助成する。	3,720	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応 3 事業実績 3団体へ助成	◎	83,453	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	継続予定		産業支援課	
129		3	1	2	1			○	明るい商店街づくり支援事業 ※H23年度までは「商店街活性化ソフト対策支援事業」で実施	24年度～	商店街の夜の魅力の創出や消費者が安心して買い物ができる環境づくりのため、市の共同施設設置事業の助成を受けて街路灯等を設置した商店街が維持管理する街路灯などの電気料の一部を助成する街路灯等点灯事業と街路灯等にリース契約により省エネ電球を導入した場合にリース料の一部を助成する省エネ電球導入事業を実施する。	7,648	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施 3 事業実績 街路灯等点灯事業 60団体に支援 省エネ電球導入事業 4団体に支援	◎	10,735	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施	継続予定		産業支援課	
130		3	1	2	1			○	高度化事業(商店街整備等支援事業)	16年度～	第三セクターなどが主体となって、商店街の中核的施設となるイベントホール、ポケットパーク、駐車場などを整備したり、ショッピングセンター型の共同店舗を設置し、運営するものに対して賃付などを行う事業。	—	同左	○	—	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	
131		3	1	2	2			○	商店街歩行者通行量調査	S49年度～	本市主要商店街における歩行者の流れや特徴を把握し、その分布状況及び動向を比較分析することにより、今後の商店街の振興を図っていくための基礎資料とする。	7,484	1 実施方針 ・154地点にて実施 2 スケジュール ・平成30年10月18日(木)、20日(土)、21日(日)の3日間実施	◎	—	1 実施方針 ・隔年実施のため今年度は実施しない	継続予定		産業支援課	
132		3	1	2	2			○	頑張る商店街支援事業	19年度～	商店街等が、独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施する事業に助成する。	40,096	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。 〔補助対象事業〕 ・総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることにより商店街づくりを総合的に進める事業 ・個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施 3 実施事業 ・総合支援型 We Love 天文館協議会など ・個別支援型 いづろ商店街振興組合など	◎	57,849	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。 〔補助対象事業〕 ・総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることにより商店街づくりを総合的に進める事業 ・個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施 3 実施事業 ・総合支援型 We Love 天文館協議会など ・個別支援型 いづろ商店街振興組合など	継続予定		産業支援課	
133		3	1	2	2			○	にぎわい商店街づくり支援事業	19年度～	商店街の経営実態調査、来街者、居住世帯の買物調査、現場診断の結果などを中小企業診断士等が分析し、商店街活性化のための提言や助言を行う。 また、商店街が中心となって「商店街づくり検討会」を組織し、診断士等の助言をもとに、「商店街づくり」の構想・計画などを策定する。	—	※商店街からの要望がなかったため予算計上なし	—	1,091	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応 3 事業実績 1団体	継続予定		産業支援課	
134		3	1	2	2			○	中小企業連携組織等支援事業 (組合等連携強化指導事業(商業・サービス業))	23年度～	地域の商業・サービス業者等を対象とした連携強化の推進や人材育成、商店街の連携による新たなサービス、ソフト事業構築への支援を行うことを目的とする。	265	(1)対 象:(一社)鹿児島市商店街連盟 開催日:平成30年11月29日 テーマ:インバウンドビジネス研究会 講 師:INOUT(株) 取締役副社長 帆足千恵 (2)対 象:宮之城中心市街地通り会 開催日:平成30年12月22日 テーマ:第1回さつまdeまちゼミ 結果研究会 講 師:岡崎まちゼミの会 代表 松井洋一郎 (3)対 象:鹿児島県中古自動車販売(商工) 開催日:平成31年2月22日 テーマ:中古自動車販売業における事業承継 ～経営承継・資産承継の進め方～ 講 師:税理士法人さくら優和パートナーズ 代表社員 岩元耕児	◎	409	組合等を対象にセミナー等を開催する。 (1)対 象:鹿児島県書店商業組合 開催日:令和元年5月24日 テーマ:「これからの書店におけるキャッシュレスへの対応」 「書店における公共図書館への納入について」 講 師:(株)高島書房 代表取締役 高島瑞雄 その他、対象・開催日等未定	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	県

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
135		3	1	2	2			○	谷山通り会連合会指導事業	—	510	谷山商店街通り会連合会に対する運営指導を実施 ◎会議 役員会2回、総会1回開催 ◎事業等 ・第39回谷山ふるさと祭への協力(のぼり旗設置、パレード給水所の設置、消費者ふれあい市の開催) ・研修会 平成31年1月18日、「消費税増税に伴う軽減税率対策とキャッシュレスポイント還元について」と題して実施した。	○	500	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会		
136		3	1	2	2			○	商店街活性化・人材育成支援事業	30年度～	1,268	県内の2つの商店街を選定し、PDCAサイクルを踏まえた実践的な計画策定・実施を支援するとともに、人材育成を図るため、今後の商店街を担う若い方々に対し、先進的な取組を行っている商店街のリーダーによる助言・指導を行う。 また、成果報告会を開催し、県内の市町村や商店街関係者に広く周知し、各地域における取組の促進につなげる。	◎		事業終了	事業終了		県(商工政策課)	鹿児島県商店街振興組合連合会	
137	新規	3	1	2	2			○	地域力を生かした個性ある商店街づくり支援事業	31(R元)年度～	—	—	—	1,212	1. アドバイザー派遣 2. 先駆的取組視察のコーディネート 3. セミナーの開催 等	継続予定	—	県(商工政策課)	鹿児島県商店街振興組合連合会	
138		3	1	3	2			○	地域繁盛店づくり支援事業	23年度～	1,801	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 平成30年9月～平成31年2月にセミナーと臨店指導を実施 3 実績値 受講者:6名 回数:7回(セミナー3回、臨店指導4回)	○	1,865	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 9月～2月にセミナーと臨店指導を実施	継続予定		産業支援課		
139		3	1	3	2			○	商人塾 創業塾	—	2,062	商人塾 2月開催・全6回講座・45名受講 創業塾 10月開催・全6回講座・40名受講	◎	2,240	商人塾 2月開催予定 創業塾 10月開催予定	継続予定		鹿児島商工会議所		
140		3	1	3	2			○	商店街交流事業	22年度～	372	商店街交流事業 視察地:大阪府大阪市、京都府京都市 実施日:平成30年9月11日～12日 参加者:6名 視察先:黒門市場商店街(振)(大阪市)、古川町商店街(振)(京都市)、京都三条会商店街(振)(京都市)	◎	660	商店街交流事業(予定) 視察地:未定 実施日:令和元年11月頃(予定) 参加者:15名程度 視察先:未定	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島市	



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
141		3	1	3	2			○	商店街振興組合指導事業 (鹿児島県補助事業)	22年度～	商店街振興組合役員・組合員を対象とした研修会の開催、情報提供を行う。	1,305	I 指導事業 全振連 役員研修会 2回 II 商店街活性化研究会(3回) ① 開催日:平成30年10月20日 対象組合:北田・大手町商店街(振)、 鹿屋本町一番商店街(振) テーマ:第2回鹿屋まちゼミ 結果研究会 講師:岡崎まちゼミの会 代表 松井 洋一郎 氏 ② 開催日:平成31年1月29日 対象組合:天文館商店街(振連) テーマ:リノベーションまちづくりの現状と課題 ～不動産オーナーはまちづくりの主役～ 講師:魚町商店街(振) 理事長 梯 輝元 氏 ③ 開催日:平成31年2月7日 対象組合:一番街商店街(振) テーマ:組合加入率向上に対する取り組み 講師:京都三条会商店街(振) 会長 上田照雄 氏 III 商店街人材育成研修会(2回) ① 開催日:平成30年7月27日 テーマ:商店街はなぜ滅びるのか ～社会・政治・経済史から探る再生の道～ 講師:学習院大学 非常勤講師 新 雅史 氏 ② 開催日:平成30年11月14日 テーマ:わがまちを愛し誇れるまちづくりを 講師:(株)まちづくり松山 代表取締役 加戸慎太郎 氏 IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行。 年3回、各350部。商店街に関する情報提供、商店街の実施事業の紹介等。	◎	1,301	I 指導事業 全国商店街振興組合連合会が主催する、役員講習会、職員講習会、青年部指導者講習会等への参加や、会員商店街の運営指導。 II 商店街活性化研究会 県下3商店街振興組合が抱える問題の解決への糸口をつかみ、活性化へと結びつけるための研究会を実施する。 (実施予定) ① 天文館商店街(振連) ② 指宿中央通商店街(振) ③ 加世田本町通商店街(振) III 商店街人材育成研修会(2回) 全会員を対象として、「リーダー育成」、「後継者育成」、「事務局強化」をテーマに研修会を開催する。 ① 第一回 開催日:令和元年9月(予定) テーマ:未定 講師:未定 ② 第二回(10月頃予定) IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行。 年3回、各350部。 商店街施策等の情報提供、各商店街事業の紹介等	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島県
142		3	1	3	2			○	中心市街地商業活性化診断・サポート事業	16年度～	中心市街地活性化協議会又は中心市街地活性化法による活性化を検討する商工会議所・商工会・まちづくり会社等の組織、及び認定民間中心市街地商業活性化事業者である中小企業者に対し、セミナーの企画・立案支援や講師派遣、プロジェクトチームによる継続支援等を行う。	—	同左	○	—	同左	継続予定	—	中小企業基盤整備機構	
143		3	1	3	2			○	よろず支援拠点ミニセミナー	27年度～	「売上アップ」や「経営力アップ」に即つながらる少人数でのミニセミナーを行う。	—	24回開催	○	—	30回程度開催予定	継続予定	—	(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	
144		3	1	3	3			○	街なかリノベーション推進事業	29年度～	空き店舗等の再生を担う人材を育成し、民間主導のまちづくりを推進する。	8,507	1 実施方針 空き店舗等の再生を担う人材を育成する。 2 実施事業予定 (1)リノベーションまちづくりシンポジウム2回開催 第1回:105人 第2回:80人 (2)リノベーションスクール開催 (3)アフターフォロー開催	○	1,589	1 実施方針 空き店舗等の再生を担う人材を育成する。 2 実施事業予定 これまでのリノベーションスクールの修了生等を対象として、事業計画を作成する場を設け、空き店舗等の有効活用を促進する。	継続予定	・対象者をリノベーションスクールの修了生に限定しない予定。	産業支援課	
145		3	1	4	1			○	元気の出る中小企業支援事業	7年度～	商工業の事業協同組合や商店街、中小企業者で組織するグループが開催する研修会等に講師を派遣する。	1,146	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催 3 事業実績 WeLove天文館協議会など計9団体に派遣	◎	2,038	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催	継続予定	—	産業支援課	
146		3	1	5	1			○	ソーシャルビジネス促進事業	23年度～	インキュベーション・マネージャーを活用し、ソーシャルビジネス(SB)事業者への助言や企業等とのマッチング支援により、SBの成長を促進する。 (H23～24はセミナーやイベントを通じてSBの周知広報を図り、H25～27はアドバイザーを派遣)	396	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～) 1 SB事業者への助言指導(IM対応)	○	439	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～) 1 SB事業者への助言指導(IM対応)	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等
147		3	1	5	3			○	市民とつくる協働のまち事業	18年度～	市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。	2,041	1 実施方針 市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成した。 2 実績 補助金額 1,975千円 補助団体数 12件	○	2,871	1 実施方針 市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール 平成31年3月～31年4月 事業募集 令和元年5月～6月 選考審査会、採択決定 令和元年6月～2年3月 事業実施	継続予定	—	NPO法人等の市民活動団体(市民協働課)	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出								拡充要素 (予定)				
148		3	2	1	1			○	「メイドインかごしま」支援事業(製造業アドバイザー派遣・経営力強化補助・新製品等支援補助・販路拡大推進補助)	24年度～	本市中小企業(製造業者等)の新製品開発等の経営力の強化や商品の販路拡大の取組を支援する。	5,574	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 ・人材育成:2件 (2)新製品等支援補助 ①新製品等開発:5件 ②新商品販路開拓:5商品 (3)販路拡大推進補助:19件	○	7,781	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応。 (1)経営力強化補助 (2)新製品等支援補助 (3)販路拡大推進補助	継続予定	(1)経営力強化補助	産業支援課	
149		3	2	1	1			○	クリエイティブ産業創出支援事業 ※H26まで「クリエイティブタレント育成支援事業」	25年度～	市内デザイナーのスキルアップや製造業者等のデザイン面での事業革新を支援するため、新たにデザインコンテストを開催するとともに、デザイン関連講座を充実し、デザイン産業の人材育成や本市商工業者のマーケティング力の向上及び製品等の競争力強化を図る。	10,789	1 「かごしまデザインアワード2018」の開催 ・企業課題部門 課題提供企業 4者(SHIROYAMA HOTEL kagoshima、 南電乃家、東酒造(株)、メイワ医科工業(株)) ・学生部門 課題提供企業 1者(鹿児島ユナイテッドFC) ・パブリックデザインコンペ(※) 課題提供者 1者(鹿児島市産業創出課) ※応募資格を全国の若手デザイナーへ拡充 ・応募作品数 500作品 ・受賞作品 10作品 2 クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー・ アワード関連セミナーの開催 開催回数 7回 参加者 延べ296名 3 受賞作品の商品化支援、マッチング機会の提供 ・受賞作品展示販売会 日程 30年7月17日～23日 場所 日本百貨店しよくひんかん、 3331 Arts Chiyoda(東京)	◎	9,896	1 「かごしまデザインアワード2019」の開催 ・企業課題部門 課題提供企業 6者(南大瀬商店、 南かごしま有機生産組合、市再生エネルギー推進課、 相良酒造(株)、NPO法人桜島ミュージアム、 セイカ食品(株)) ※学生部門、パブリックデザインコンペを統合 2 クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー・ アワード関連セミナーの開催(2回) 3 受賞作品の商品化支援、マッチング機会の提供	継続予定		産業創出課	
150		3	2	1	1			○	ものづくり重点業種支援事業 (重点業種研究開発支援事業、重点業種企業力向上支援事業、重点業種広域連携事業)	20年度～	(1) 本県の重点業種である自動車、電子、新成長分野関連産業の振興を図るため、新技術・新製品の研究開発を支援する。 (2) 重点業種における取組事例等に関するセミナーの開催、経営改善活動を支える人材の育成支援を通じ、重点業種への新規参入や取引拡大等を促進する。 (3) 本県の重点業種である自動車、電子、新成長分野について、九州内における広域的連携組織に参画し、合同商談会等を開催する。	16,655	・ 企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・かごしま産業支援センターに委託 ・ 企業が行う人材育成、販路拡大等への支援 ・TPS研修会等の開催 ・九州内における広域的連携組織への参画	—	16,633	・ 企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・かごしま産業支援センターに委託 ・ 企業が行う人材育成、販路拡大等への支援 ・TPS研修会等の開催 ・九州内における広域的連携組織への参画	継続予定		県(産業立地課)	一部委託機関: (公財)かごしま産業支援センター
151		3	2	1	1			○	ものづくり補助金関連事業 ・ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業(フォローアップ事業) ・革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金(H28補正)→H29実施分 ・ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金(H29補正) ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(H30補正) (ものづくり・商業・サービス革新補助金(H24補正～H25補正)) ・ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金(H27補正))	24年度～	国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的な設備投資やサービス・試作品の開発を行う中小企業を支援する。	96,800	1. H24補正～H26補正補助金交付企業に対するフォローアップ巡回 2. 成果事例発表会開催、成果事例集作成 開催日:平成30年11月19日 出展事業者:25事業者 販路開拓相談事業者:37事業者 事例発表事業者:4事業者 セミナー:一生一事業～靴下一筋タビオの経営哲学～ 講師:タビオ(株) 代表取締役会長 越智直正 3. H29補正における公募及び採択企業に対する中間検査、確定検査、補助金交付 等 4. H30補正における公募	◎	164,115	1. H30補正における公募及び採択企業に対する中間検査、確定検査 等 2. 展示商談会の開催・出展、成果事例集作成 開催日:令和元年11月6日・7日 開催場所:鹿児島アリーナ 3. 過去の補助金交付企業に対するフォローアップ(販路開拓等)	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関
152		3	2	2	1			○	特産品宣伝事業	—	特産品ガイドブックを作成・配布し、市内の優れた特産品をイベントなどあらゆる機会を利用し、市民はもとより県内外の多くの人々に紹介・宣伝し、需要の拡大と販路の拡大を図る。	2,658	1 実施方針 ①特産品ガイドブック作成:20,000部(日本語版) (英語版・韓国語版・中国(繁体)語版・中国(简体)語版 各500部) ②特産品ガイドブックの配布 2 スケジュール 年間を通して実施	○	1,819	1 実施方針 ①特産品ガイドブック作成:2,000部(外国語版) (英語版・韓国語版・中国(繁体)語版・中国(简体)語版 各500部) ②特産品ガイドブックの配布 2 スケジュール 年間を通して実施	継続予定		産業支援課	
153	拡充	3	2	2	1			○	伝統的工芸産業の活路開拓支援事業	S55年度～	伝統的工芸産業の産地組合が行う活路開拓事業に必要な経費を補助することにより、本市の伝統的工芸産業の振興を図る。	2,810	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール (1)本場大島紬宣伝事業実施(9月～3月) (2)第13回ふれあい竹のいち開催(5月) (3)「薩摩焼フェスタ」開催(11月)	◎	4,288	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール (1)本場大島紬宣伝事業実施(9月～3月) (2)鹿児島焼酎&ミュージックフェス(渋谷区開催)出展費用補助(5月) (3)第14回ふれあい竹のいち開催(5月) (4)「薩摩焼フェスタ」開催(11月)	継続予定	イベント時などに本場大島紬を市長や職員が着用することで、周知する機会を増やし、本場大島紬の振興や販路拡大を増やす。 (着物のレンタル代及び着付け代)	産業支援課 薩摩焼フェスタ実行委員会 (鹿児島県薩摩焼協同組合、鹿児島市、鹿児島県、日置市、霧島市、姶良市、(公社)鹿児島県特産品協会、(公社)鹿児島県観光連盟、南日本新聞社)	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
154		3	2	2	1				「かごしま伝統の技と味」伝承対策事業	29年度～	伝統的工芸品等への理解と認識を深め、若い感性を活かしたモノづくりを促進するとともに、多様な働き方に対する意識の向上を図るため、学生等を対象にした講座や製造体験、製造者との交流会を実施する。	—	・小中学生を対象とした工芸品の製造体験を行う「かごしまの手仕事学校」を実施 ・大学生等を対象に伝統的工芸品の職人等による研修会を実施 ・伝統的工芸品等を大学の図書館内に展示・紹介	○	・小中学生を対象とした工芸品の製造体験を行う「かごしまの手仕事学校」や特産品販売体験会の実施 ・大学生等を対象に伝統的工芸品の職人等による研修会の実施	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
155		3	2	2	2		○		ビジネスマッチング支援事業	—	県外の発注企業等を本県に招へいし、県内受注企業との商談会等を開催して、新規販路開拓を支援する。	2,068	かごしま取引商談会を1回開催 ミニ商談会を発注企業の外注ニーズに応じ適宜開催	○	かごしま取引商談会を1回開催予定 ミニ商談会を発注企業の外注ニーズに応じ適宜開催予定	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)		
156		3	2	2	2		○		新規販路開拓支援事業	26年度～	県外で開催される展示会に、当センターがブースを確保し、出展を希望する県内中小企業に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援する。	10,511	第22回機械要素技術展(東京ビッグサイト)へ出展 第21回機械要素技術展(インテックス大阪)へ出展 第13回メッセナゴヤ2018(ポートメッセなごや)へ出展	○	第24回機械要素技術展(幕張メッセ)へ出展予定	継続予定 一部継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)		
157		3	2	2	2	○	○		そうしん食&アグリビジネス交流会	20年度～	鹿児島県内の農畜産物・水産物生産者およびこれらの食品加工業者の販路拡大支援として、商談会を実施する。また、平成23年度からは、鹿児島の豊富な食と観光資源をまるごと広くPRし、多様な販路開拓支援を行うとともに、バイヤーや旅行エージェント等に、食と観光の情報発信と交流の機会を提供する商談会を開催している。	—	うんまかかごつま食&アグリ特別商談会 平成30年4月開催 鹿児島市 参加企業数 150社	◎	うんまかかごつま食&アグリ特別商談会 開催時期未定	継続予定		鹿児島相互信用金庫		
158		3	2	2	3		○		J-GoodTech	26年度～	・優れた技術・製品・サービスをもつ中小企業と国内外の信頼できる企業をつなぐビジネスマッチングサイト。 ・製品開発や事業提携、海外展開のビジネスパートナー探し、新規取引に向けた情報交換をサイト上で効率よく行うことができます。	—	同左	○	—	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	
159		3	2	3	1		○		食品加工技術レベルアップ支援事業	29年度～	食品加工技術の強化を図るため、食品関連企業が求める技術的ニーズと機械製造業者の持つ技術的シーズをマッチングした産学官連携による機械装置等の研究開発を支援する。	10,011	・食品製造業及び機械製造業の現地調査 ・共同研究の促進 ・ラボツアーの開催	—	1 食品製造業及び機械製造業の現地調査 2 共同研究の促進 ・対象者:県内食品製造業及び機械製造業 ・対象事業:1を踏まえた製品の高付加価値化及びそのための機械システムの研究開発 3 ラボツアーの開催 4 マッチングコーディネーターの設置	事業終了		(公財)かごしま産業支援センターへ委託		
160		3	2	4	1		○		技術相談会	19年度～	中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。	—	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。 2 スケジュール ①平成30年9月 「第12回技術相談会」を実施 4社参加 ②平成31年2月 「第13回技術相談会」を実施 7社参加	○	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。 2 スケジュール(予定) ①令和元年9月 「第14回技術相談会」 ②令和2年2月 「第15回技術相談会」	継続予定		南日本銀行	㈱鹿児島TLO	
161		3	2	4	2		○		新事業研究開発助成事業(H24までは研究開発助成事業)	S58年度～	研究開発型企業等が行う、新技術・新製品等の開発・試作に要する経費の一部を助成する。	3,204	助成件数 1件	◎	3,396	助成計画件数 1件	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)	
162		3	2	5	2		○		売場づくり支援事業	—	主に小売業での現場改善策を模索している小規模事業者、大企業等で実際に改善を担当してきた経験豊富な専門家等を企業に派遣し、現状分析と具体的な改善策の提案、実施までを支援する。	—	6事業所6回	○	—	継続実施		鹿児島商工会議所		
163		3	2	5	2		○		専門家派遣事業	12年度～	創業者や経営革新を図る中小企業者が抱える経営、情報化、販売、マーケティング等のさまざまな問題に対して、当センターに登録している民間の専門家を派遣し、診断助言を行う。	3,887	企業に対する専門家の派遣 9社 63回	○	4,321	企業に対する専門家の派遣 10社程度 70回(予定)	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
164									○	ソフトプラザかごしま管理運営事業	14年度～30年度	本市情報関連産業の育成や地元中小企業の情報化を図るため、ソフトプラザかごしまの円滑な管理・運営を行う。	44,796	◎	44,796	31年度からクリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業へ移管	事業終了		産業創出課	
165	新規								○	クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業 ※H30まで「ソフトプラザかごしま管理運営事業」	31(R元)年度～	商品・サービスの高付加価値化や創造的な新事業展開を促進し地域経済の活性化を図るため、クリエイティブ人材の育成支援を行うとともに、これら人材が多様な事業者等と交流・連携する拠点が必要であることから、本市のクリエイティブ産業振興を担うビジネスインキュベーション施設を整備し、施設の基本的機能に沿った企画運営を行う。	23,061	◎	72,665	1 企画運営業務 (1)人材育成 ・人材育成セミナー等の開催(22回) ・マッチングイベントの開催(4回) (2)コミュニティ形成 ワークショップ等の開催(10回) (3)情報発信 パンフレット等の作成 公式WEBサイト運営 2 施設の管理運営	継続予定		産業創出課	
166	拡充								○	クリエイティブ人材誘致事業	28年度～	本市の都市機能の集積を生かし、製品等の高付加価値化の促進や新たな価値を創造するクリエイティブ産業の創出を図るため、首都圏等に集中しているクリエイティブ人材を誘致し、産業集積を促進することにより、豊かで持続性の高いクリエイティブシティかごしまの実現を目指す。	3,703	○	4,947	1 UIJターン施策 ・首都圏でのUIJターンイベント開催 場所 アーツ千代田3331(千代田区) 参加者 15名 ・お試し移住イベント開催 参加者 8名 2 移住に関する補助金 ・移住交通費補助 1件(上限10万円、補助率2/3) ・事業所改修費等補助 2件(上限15万円、補助率2/3)	継続予定		産業創出課	
167									○	クリエイターズオー디션開催事業	29～30年度	本市デザイナー等のクリエイティブ人材と首都圏等の企業とのビジネスマッチングの機会を増加させることにより、本市クリエイティブ人材の活用を促進するとともに、クリエイティブシティ鹿児島としてのイメージを首都圏にPRすることで、クリエイティブ人材の誘致、企業立地の促進、本市クリエイティブ産業の振興を図る。	1,679	○	1,679	クリエイターズオー디션の開催 1 東京開催 会場 アーツ千代田3331(千代田区) 参加者 発表クリエイター3名 企業13者 2 本市開催 参加者 発表クリエイター11名 企業21者	継続予定		産業創出課	
168									○	クリエイティブ産業創出拠点整備事業 ※H28まで「ソフトプラザかごしまリニューアル事業」	29～30年度	28年度に策定した「ソフトプラザかごしまリニューアル整備・運営基本計画」に基づき、同施設を本市の「クリエイティブ産業創出拠点施設」としてリニューアルすることにより、商品・サービスの高付加価値化や創造的な新事業展開を促進し、地域経済の活性化を図る。	169,175	◎	169,175	ソフトプラザかごしまリニューアル整備・運営基本計画に基づき、同施設をクリエイティブ産業創出拠点として整備するため、本年度は建築・設備工事等を行う。(平成31年2月8日供用開始)	事業終了 (30年度)		産業創出課	
169	拡充								○	企業立地推進事業	S61年度～	【目的】 市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を戦略的に推進し、本市商工業の振興、ひいては雇用の拡大及び確保に繋げる。 【概要】 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組みを実施する。 <重点産業> ・食関連産業 ・成長分野に関連する新産業 ・都市機能の集積を生かした産業 <取組み> ・優遇制度の充実、企業の人材確保支援等 ・情報収集及びPR、企業訪問等	145,909	◎	232,001	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組みを実施する。 ・展示会への出展:30年10月 ・企業訪問:随時 ・立地企業の魅力発見の取組【ゼロ予算事業】 ・企業視察案内(学校、ハローワーク等) ・企業立地アンケートの実施 (健康産業等成長分野及びコールセンター等) 2 立地協定:8社	継続予定	-	産業創出課	県

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
170		3	3	2	1				○	首都圏における企業誘致	—	「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組みを実施する。 <重点産業> ・食関連産業 ・成長分野に関連する新産業 ・都市機能の集積を生かした産業 <取組み> ・情報収集及びPR、企業訪問等	—	◎	0	・産業創出課の展示会への出展支援:30年10月 ・首都圏の企業訪問:随時 ・立地協定:8社 うち関東は4社	・産業創出課の展示会への出展支援:元年10月 ・首都圏の企業訪問:随時 ・立地協定:1社 うち関東は0社(元年5月末現在)	継続予定		東京事務所	
171		4	1	1	1					講習会・講演会	—	商工業者の事業発展に必要な企業経営に関わる知識や技術など様々なテーマに関する情報を提供する	5,409	◎	6,110	継続実施		継続予定		鹿児島商工会議所	
172		4	1	1	1					講習会・講演会	—	地区内の小規模事業者の経営改善を図るための講習会及び講演会を開催する。	2,499	◎	2,500	継続実施		継続予定	—	かごしま市商工会	
173		4	1	1	1					エキスパートバンク事業	—	経営や技術など様々な専門的課題を抱えている小規模事業者を支援するため、専門的な技術・ノウハウ等を有する各分野の専門家や企業OBを直接事業所に派遣し具体的な実践的なアドバイスをを行い問題解決を図る。	5,730	◎	6,000	継続実施		継続予定		鹿児島商工会議所	
174		4	1	1	1					エキスパートバンク事業	—	小規模事業者が必要とする専門的・実践的技術・技能習得について、深い知識・実技・経験を有する専門家(エキスパート)を派遣し、具体的・実践的な事項について適切な指導・助言を行い、事業者の経営資質向上をめざす。	—	—	—	1事業所2時間実施。その他は講習会(個別指導)にて対応した。		継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)	
175		4	1	1	1					南友会の運営「異業種交流会」	6年度～	鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図ることを目的とする。	—	○	—	1 実施方針 鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図っていく。 2 スケジュール(予定) (1)令和元年7月セミナー「リピーター・固定客」はこう創る! 実践ノウハウ (2)H30年11月なんぎん文化経済講演会 (3)H30年11月タイ・バンコク経済視察ツアー (4)H31年1月セミナー「部下をその気にさせる11カ条」 (5)H31年3月セミナー「外国人雇用の実務と実態」など		継続予定		南日本銀行	
176		4	1	1	1					ビジネスセミナー	7年度～	中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。	—	○	—	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。 2 スケジュール (1)H30年4月 新入生向けセミナー「第22回接遇・マナー研修」実施 (2)H30年5月、7月 事業者向けセミナー「IT導入相談会」実施 (3)平成30年10月 事業者向けセミナー「プロフェッショナル人材求人相談会」実施		継続予定		南日本銀行	(1)民間企業 (2)公財)かごしま産業支援センター鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点 (3)民間企業
177		4	1	1	1					かしん経営大学	8年度～	経済に関する様々な知識の習得と異業種交流で事業計画作成に取り組む。	—	◎	—	第22期かしん経営大学実施 一般・自治体職員34名が参加 経営戦略や企業発展を目的に事業プラン作成や異業種交流を図る。		継続予定		鹿児島信用金庫	
178		4	1	1	1				○	中核的企業創出プログラム事業	20～30年度	自動車、電子、食品、成長産業(環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業、航空機関連産業)関連の有望な技術シーズ等を有するか、若しくはその市場に新たに参入する意思を持つ中小企業者に対して、本県において中核的企業(地域を牽引する中核的な企業として成長が期待される中小企業)としての創出に必要な各種事業の実施に要する経費の一部を助成する。	14,771	○	—	助成件数 継続:3社		事業終了		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	
179		4	1	1	1					かしんトップマネジメント大学	22年度～	○本講座を受講し、受講内容を経営に取り込み、企業の業績を向上させるとともに鹿児島県経済の浮揚を図ることを目的とする。 ○税理士や中小企業診断士による講義。	—	◎	—	31年1月 1回 31年2月 2回 31年3月 1回 計4回実施予定	31年1月 1回 31年2月 2回 31年3月 1回 計4回実施予定	継続予定		鹿児島信用金庫	
180		4	1	1	1					食品関連産業「カイゼン」定着支援事業	29年度～	食品関連企業に対して、ものづくり企業としての意識を高め、高次な生産管理手法を用いて徹底したコストダウンを実現できるような生産体制を整備し定着させることで企業の利益力をアップさせることにより新商品開発や販路開拓への取組を促進するため、カイゼンインストラクターが企業を訪問し、高度で専門的なアドバイスを行うとともに定期的な社内ゼミの開催支援やセミナーを開催する。	14,620	○	14,008	・企業訪問 年間延べ386回 ・食の「カイゼン」ゼミ開催 69回 ・食のものづくりセミナー 鹿児島市2回 鹿屋市2回	・企業訪問 年間延べ200回 ・食の「カイゼン」ゼミ開催 10社×6回 ・食のものづくりセミナー 鹿児島市1回 霧島市1回	事業終了	—	県(経営金融課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
181		4	1	1	1				○	そうしんビジネス・イノベーション大賞	24年度～	地域経済の発展・振興等に優れた成果をあげた企業・団体を表彰し、地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的とする。	—	平成30年11月実施	◎	—	令和1年11月実施予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	
182		4	1	1	1				○	そうしんプレーン21朝食勉強会		朝食勉強会は、県内外経営者、幹部等から経営についてのレクチャーやタイムリーな話題をテーマに、様々なゲストを招いて朝食をとりながらオープンな意見交換を行うもの。	—	平成30年10月25日(木) 鹿児島サンロイヤルホテル 52名参加	◎	—	令和1年9月、令和2年1月開催予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	
183		4	1	1	1				○	そうしんプレーン21未来塾		中小企業若手経営者、後継者を対象に自社の強み、こだわりをブランド化し、具体的に自社をブランディングしていくかを構築するためのきっかけ作りを学ぶもの。	—	平成30年7月28日、8月18日、9月22日 3回シリーズ 鹿児島相互信用金庫本部ビル 24名参加	◎	—	令和1年9月開催予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	
184		4	1	1	1					ビジネスドクターナビ事業	25年度～	当所HP内に弁護士・税理士等の「土業」の専門家を資格ごとに案内する専用のページを開発し、事業者の課題解決のための土業者探しを支援する。	—	登録専門家70名	○	—	登録専門家74名	継続予定		鹿児島商工会議所	
185		4	1	1	1					中小企業経営革新支援事業	11年度～	中小企業が、新商品や新サービスの開発・提供など、自社にとっての新たな取り組みについて、3年から5年の経営革新計画を作成し、これを県が審査の上、承認する。承認企業に対するフォローアップを行い、一部の承認企業に経営革新計画に基づく販路開拓等に要する費用の約1/2を助成する。	4,235	・経営革新計画承認業務(18件) ・経営革新支援事業費補助金(7件)	○	5,524	・経営革新計画承認業務 ・経営革新支援事業費補助金	継続予定	—	県(経営金融課)	各商工会・商工会議所・中小企業団体中央会
186		4	1	1	1					中小企業経営革新支援事業	—	専門家等と連携して新商品や新サービスの開発、新事業分野への進出など、新たな取り組みを行う中小企業者の支援を行った。また中小企業新事業促進法に基づく経営革新計画の承認を目指す中小企業者に対して、計画作成から申請手続き、承認まで一連のサポートを行った。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
187		4	1	1	1	○	○		○	よろず支援拠点事業	26年度～	中小企業・小規模事業者の売上拡大や経営改善等に対する一層の相談機能の強化を図るため、チーフコーディネーター等を配置し、総合的・先進的アドバイスやチーム編成を通じた支援、適切な支援機関等の紹介を行い、中小企業等の課題解決を図る「よろず支援拠点」を開発する。	62,267	(1) 支援体制 ・チーフコーディネーター1名 ・サブチーフコーディネーター1名 ・コーディネーター9名 (2) 支援内容 ①経営革新支援 ②経営改善支援 ③ワンストップサービス	○	80,192	(1) 支援体制 ・チーフコーディネーター1名 ・サブチーフコーディネーター1名 ・コーディネーター8名 (2) 支援内容 ①経営革新支援 ②経営改善支援 ③ワンストップサービス	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	
188		4	1	1	1	○	○		○	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	27年度～	県内中小企業の新製品開発、新規販路開拓をはじめとした各分野への新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担えるプロフェッショナル人材のマッチングをサポートする。	28,066	鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点を設置(H28.1.29)。 ・マネージャー等の設置 マネージャー 1名 サブマネージャー 1名 人材活用支援専門員 2名 ・相談件数 301件 成立 34件 ・プロフェッショナル人材戦略協議会 3回 ・企業成長セミナー 1回 ・専門家派遣 5社16回(派遣決定件数5社18回) ・プロフェッショナル人材求人相談会 2回 ・合同企業説明会 1回	◎	31,090	・マネージャー等4名配置 ・プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 ・セミナーの開催 ・専門家派遣 ・求人相談会	継続予定	—	県(商工政策課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター
189		4	1	1	1					web経営相談事業	26年度～	経営相談窓口に来ることができない事業者が場所と時間を制約されずに必要な時にすぐ相談できるようインターネットを利用して回答するシステムを構築する。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
190		4	1	1	1					補助金情報ナビ事業	26年度～	国や県等によって創設されている様々な補助金情報をHPで提供するとともに、申請手続きの支援も併せて行う。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
191		4	1	1	1					かしん経営者フォーラム	25年度～	経済・経営・財務・マーケティング・人事・労務等の経営学を中心とした勉強会を通じて企業と人の繁栄を目指す。	—	事業承継セミナーとして実施	◎	—	事業承継セミナーとして実施	継続予定		鹿児島信用金庫	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
192	拡充	4	1	1	2			○	中小企業資金融資事業	S35年度～	本市中小企業者(事業協同組合等を含む)の資金調達を円滑にし、経営基盤の安定・強化を図る。 1.制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助 2.信用保証協会、商工中金に対する損失補償 3.商工振興資金利子補給(旧松元町) 4.災害対策資金の利用者に対する利子補給 5.金融ガイドブックの作成	301,555	1 実施方針 本市中小企業融資制度の円滑な運用を図るとともに、経済状況に即応した事業資金調達が図られるよう適切に対応する。 (30年度変更点) ・街なかりノベーション推進資金の創設 ・経営安定化資金に危機関連保証対応を追加 ・特別小口資金、小規模企業支援資金、創業支援資金の融資限度額を2,000万円に引き上げ ・創業支援資金の保証料補助拡大(女性、若者(30歳未満)、シニア(55歳以上)対象) 2 平成30年度実績 ①信用保証料補助(資金別件数) ・産業振興資金 1,189件 ・小規模企業支援資金 227件 ・特別小口資金 10件 ・経営安定化資金 5件 ・環境配慮促進資金 1件 ・創業支援資金 64件 ・新事業展開支援資金 4件 ②損失補償の実施 123件 ③商工振興資金に係る利子補給 1件 ④災害対策資金に係る利子補給 0件	○	340,952	1 実施方針 本市中小企業融資制度の円滑な運用を図るとともに、経済状況に即応した事業資金調達が図られるよう適切に対応する。 (主な変更点) ・一部資金の融資利率の引き下げ(0.05～0.1%) ・新事業展開支援資金の融資対象者の拡大(海外への販路拡大に取り組み方を融資対象者とする。) ・創業支援資金、新事業展開支援資金の保証料補助拡大対象となるセミナー等に創業塾等を追加	継続予定		産業支援課	
193		4	1	1	2			○	新規開業支援利子補給金交付事業	19年度～	創業支援資金を利用した創業者に対して、借入後当初12か月以内に支払った利子相当額を補助する。(上限30万円)	7,055	1 実施方針 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援する。 2 事業実績 90件	○	4,401	1 実施方針 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援する。	継続予定		産業支援課	
194		4	1	1	2				地域総合整備資金貸付事業	—	地域振興に資する民間事業活動等が積極的に展開されるように、地方公共団体が、(財)地域総合整備財団(通称:ふるさと財団)の支援を得て、民間事業者等に無利子資金の貸し付けを行う。	—	実績なし(活用団体なし)	—	—	継続実施	継続予定		産業支援課	
195		4	1	1	2				ワンストップ専門相談事業	—	様々な専門的相談に対応するため、毎月第2水曜日の午後に、弁護士・税理士の専門家による個別・無料の相談会を実施。	200	継続実施	○	420	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
196		4	1	1	2				金融指導事業	—	小規模事業者・中小企業者の資金繰りを支援するため、マル経資金の推薦や、日本政策金融公庫・県・市の制度融資の斡旋を行う。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
197		4	1	1	2				金融指導事業	—	小規模事業者・中小企業者の資金繰りを支援するため、日本政策金融公庫・県市の制度融資の斡旋を行う	797	平成30年度実績 あっせん件数64件・あっせん金額534,400千円 貸付件数63件・貸付金額513,400千円	◎	900	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会	
198		4	1	1	2				経営安定特別相談事業	—	倒産等の危機に直面している中小企業者に対して、商工調停士等の専門スタッフが再建の方策を講じ、問題の円滑な解決に向けた支援を行う。	1,150	継続実施	○	1,250	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
199		4	1	1	2				経営安定特別相談事業	—	倒産等の危機に直面している中小企業者に対して、商工調停士等の専門スタッフが再建の方策を講じ、問題の円滑な解決に向けた支援を行う	—	経営安定特別相談室を活用する案件はなかった。	—	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)	
200		4	1	1	2				鹿児島県中小企業再生支援協議会事業	15年度～	(九州経済産業局委託) 中小企業の再生に向けた取り組みを支援するため、競争力強化法に基づき設置し、事業の将来性はあるが、財務上の問題を抱えている中小企業を対象に、再生計画策定支援及び計画策定後のフォローアップを行う。	69,747	・相談企業41 ・再生取組案件21 ・完了案件20	○	71,946	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
201		4	1	1	2				県中小企業融資制度運営事業	14年度～	本県中小企業者の経営の合理化及び経営の安定強化に必要な資金の融資を行うことにより、中小企業者の振興を図る。	73,915	制度利用者である中小企業者の保証料負担を軽減するため、保証機関に対する保証料補助を行う。	○	158,547	制度利用者である中小企業者の保証料負担を軽減するため、保証機関に対する保証料補助を行う。	継続予定	—	県(経営金融課)	
202	新規	4	1	1	2				かごしま企業成長促進プログラム事業	31(R元)年度～	県内企業が、就職に際して若年者等に「選ばれる企業」となるため、株式上場等に向けた経営者セミナーや成長戦略を策定するゼミ等を実施し、県内企業の成長促進及び競争力の向上を図る。	—	—	—	4,191	1 成長促進セミナー 2 成長戦略策定ゼミ	継続予定	—	県(経営金融課)	委託先:民間企業

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
203		4	1	1	2				消費税転嫁対策相談窓口相談等事業	25年度～	2段階にわたる消費税率の引上げに備え、各地商工会議所において相談窓口を設置し、地域の中小・小規模事業所からの相談にワンストップで対応するため、個別相談、巡回相談、講習会等を実施することで、地域の中小・小規模事業所が消費税率引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援することを目的とする。	1,091	継続実施	◎	3,000	継続実施	未定		鹿児島商工会議所	
204		4	1	1	2				鹿児島県経営改善支援センター事業	25年度～	金融機関や税理士法人等の認定支援機関と連携して、自ら経営改善計画を策定することが困難な中小企業・小規模事業者の改善計画等の作成を支援する。	45,501	・経営改善計画策定支援(延相談件数219件) ・早期経営改善計画策定支援(延相談件数207件)	○	80,339	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
205		4	1	1	2				消費税軽減税率対応窓口相談等事業 ※H27まで「消費税転嫁対策窓口相談等事業」 ※H25まで「中小企業等消費税転嫁円滑化総合対策事業」	25年度～	消費税率の二段階にわたる引上げや制度変更の円滑な実施のため、個別相談派遣相談、講習会等の実施やパンフレット等による周知を行うことで、地域の中小・小規模事業者が消費税率引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援することを目的とする。	1,489	セミナー8回開催 個別相談窓口設置(常時)	◎	3,096	セミナー9回開催 個別相談窓口設置(常時) 専門家派遣事業1回 パンフレット等周知1回	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	
206		4	1	1	2				かしん経営相談室	24年度～	事業承継・第二創業等、企業のライフサイクルに応じた経営相談を行う。	—	随時開催	○		随時開催	継続予定		鹿児島信用金庫	
207		4	1	1	2				かしん企業サポート相談室	30年度～	取引先の事業継続・発展のために経営課題の解決をサポートする。	—	随時開催	○		随時開催	継続予定		鹿児島信用金庫	
208		4	1	1	3				中小企業新製品等利用促進市内展示会	22年度～	本市中小企業の新製品・新技術の受注機会の支援を図るため、県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催するほか、必要に応じて、市関係課への製品説明会を実施し、本市による発注を促進する。 ・出展企業 ①県トライアル発注制度で認定を受けた製品等を開発した本市中小企業 ②「メイドインかごしま」支援事業(新商品販路開拓支援)で支援対象の中小企業	—	県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催し、本市による発注を促進する。 1 スケジュール 展示会開催(9月18日～21日) 2 出展企業 (1)30年度県トライアル事業認定企業 (2)メイドインかごしま支援事業対象企業 (3)フードビジネス推進事業支援対象企業 (4)かごしまデザインアワード商品化済企業等	○	—	県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催し、本市による発注を促進する。 1 スケジュール 展示会開催(10月15日～18日) 2 出展企業 (1)R1年度県トライアル事業認定企業 (2)メイドインかごしま支援事業対象企業 (3)フードビジネス推進事業支援対象企業 (4)かごしまデザインアワード商品化済企業等	継続予定	-	産業創出課、産業支援課	県
209		4	1	1	3				小規模修繕希望者の登録制度	平成22年度～	市内の小規模事業者を対象に登録制度を設けることにより、市内の事業者の受注機会の拡大を図る。	—	継続実施	—	継続実施	継続予定		契約課		
210		4	1	1	3			○	トライアル発注・販路開拓支援事業	17年度～	県内の中小企業等が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注するとともに、県外での展示会等への出展を支援し、販路の開拓・受注機会の拡大を図る。	5,138	1 トライアル発注事業の実施 県内の中小企業等が開発した新製品等を、県の機関が試験的に発注・使用 2 販路開拓支援事業の実施 トライアル発注選定企業が、当該製品等を県外での展示会等に出展する際の所要経費の一部を助成(補助率1/2、上限30万円)	—	5,992	1 トライアル発注製品の選定等 ・対象製品:県内の中小企業等が開発した製品など ・募集:平成31年2月頃～4月頃(予定) ・選定:平成31年5月(予定) 2 県外展示会への出展経費への一部助成 ・対象事業:トライアル発注製品の県外展示会への出展 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・補助限度額:300千円	継続予定		県(産業立地課)	
211		4	1	2	1				中小企業指導団体助成事業	S28年度～	中小企業者及び事業協同組合等の総合的な向上改善と育成に努めている指導団体の事業の円滑な運営を促進する。	20,100	継続実施	◎		継続実施	継続予定		産業政策課	
212		4	1	2	1				中小企業連携組織等支援事業 〔組合等運営活性化支援事業(組合青年部・後継者)〕	—	組合青年部会員、中小企業若手経営者及び後継者を対象に、組合設立の理念と重要性を次世代に引き継ぎ、また、若い経営者層の眼から見た新たな共同事業の可能性を模索するとともに、その過程において組合員間の連携を深めることにより、組合活動の活性化を模索する。また、組合の結束力強化のため、青年部組織の活性化を図る。	44	・青年部研究会 対象:南日本新聞南仲会 開催日:平成31年1月15日 テーマ:経営革新計画策定の意義について～最近の中小企業施策～ 講師:中央会 ・青年部講習会 対象:全体 開催日:平成30年12月11日 テーマ:異業種間連携による青年部活性化 講師:始良市商工会青年部 部長 古郡豪人	◎	374	・青年部研究会 対象:未定、時期:未定 ・青年部講習会 対象:全体、12月開催予定	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課・連携支援課)	県



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
213		4	1	2	1				事業承継円滑化支援	20年度～	中小企業の円滑な事業承継をサポートするために、事業承継フォーラムやセミナーの開催、事業承継支援ネットワークの構築支援等を行う。	—	同左	○	—	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	
214		4	1	2	1			○	事業承継相談ネットワーク	20年度～	中小企業の事業承継が円滑になされることは、地域の雇用の機会及び経済活力の維持にとって重要な課題である。その課題解決のために、地域における事業承継支援機関及び支援者(金融機関、税理士等)が連携し、地域に根ざした支援ネットワークを形成することが求められている。 当金庫とTKC九州会鹿児島支部と提携し、金融機関と税理士の連携による事業承継への課題解決に向けた取組を行うことを目的として設立し、本部及び営業店にて随時実施している。	—	継続実施	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島相互信用金庫	TKC
215		4	1	2	1			○	事業承継セミナー	22年度～	年1回の頻度で実施。小企業経営者の高齢化が進展し、円滑な事業承継の重要性が高まると同時に、税務や自社株など様々な側面からの対策を検討する必要性があるため、県内中小企業経営者の今後の事業承継対策に役立てることを目的として、「事業承継」のポイントをわかりやすく解説する「事業承継セミナー」を開催している。	—	平成30年11月 ソーホーかごしまにて実施	◎	—	令和1年11月 ソーホーかごしまにて実施予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	中小企業基盤整備機構
216		4	1	2	1				鹿児島県事業引継ぎ支援センター事業	28年度～	後継者問題や事業承継に関する課題等を抱えている中小・小規模事業者を支援すべく、専門相談員を配置し県内全域を対象に親族内・従業員承継に関するアドバイスや第三者承継に関するマッチング支援に取り組む。	12,006	継続実施	○	12,900	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
217		4	1	2	1				中小企業経営バックアップ事業 事業承継支援	30年度～	県内企業の事業承継に対する意識を高め、具体的な承継への取組体制の構築を支援するため、セミナー及び個別相談会を開催する。	3,469	1 事業承継セミナー(本土4箇所、離島1箇所:計5箇所) 2 個別相談会の開催(本土4箇所、離島1箇所:計5箇所)	○	3,469	1 セミナーの開催 2 個別相談会の開催	継続予定	—	県(経営金融課)	委託先:民間企業
218		4	1	2	1				ブッシュ型事業承継支援強化事業	30年度～	中小企業の事業承継を促進するため、承継コーディネーターを設置し、県と連携して事業承継支援戦略を策定する。 支援戦略に基づいて、ブロックコーディネーターを設置し、事業承継診断の実施や、県が事務局となっている事業承継ネットワークで掘り起こされた支援ニーズに対して県内支援機関(金融機関、保証機関、商工団体、士業団体、事業引継ぎ支援センター等)、地域の専門家と連携してきめ細かな個別支援等を行う。 また、中小企業向けに事業承継セミナーを開催する。	16,016	・承継コーディネーター1名、ブロックコーディネーター2名 配置 ・支援者向け研修会の実施 ・事業承継セミナーの開催 ・専門家派遣	○	29,200	・承継コーディネーター1名、ブロックコーディネーター2名 配置 ・支援者向け研修会の実施 ・専門家向け研修会の実施 ・事業承継セミナーの開催 ・専門家派遣	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	県経営金融課、 県事業引継ぎ支援センター、 中小企業基盤整備機構
219		4	1	3	1			○	「知的財産推進戦略」推進事業	19年度～	「鹿児島県知的財産推進戦略」に基づき、知的財産権制度の普及啓発及び相談窓口の設置などにより、本県の産業競争力の強化及び地域経済の活性化を図る。	3,787	1 知的財産活用推進員の設置 2 知的財産権制度に関する相談窓口の設置 3 知的財産に関するセミナー等の実施	—	3,785	1 知的財産活用推進員の配置による知的財産権制度に関する普及啓発、相談対応等 2 知的財産に関するセミナー等の実施	継続予定		県(産業立地課)	事業者、大学、 関係支援機関等
220		4	1	3	2			○	中小企業等外国出願支援事業	24年度～	経済のグローバル化による国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため、中小企業の戦略的な外国への特許出願等に対してその費用の一部を助成する。	4,477	助成件数 ・特許 4件 ・商標 4件	○	6,399	助成計画件数 ・特許 4件 ・商標 4件	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)	
221	新規	4	1	4	1				IoT・AI等導入コーディネート事業	31(R元)年度～	県内中小企業に対し、IT等導入(IoT・AI含む)により生産性向上を図るためのセミナーや、業務プロセスを見直すためのワークショップの開催等を行う	—	—	—	11,622	1 IT等導入セミナー 2 業務プロセス見直しワークショップ 3 コーディネート支援	継続予定	—	県(経営金融課)	委託先:民間企業
222	新規	4	1	4	1				サービス業IoT・AI等中核技術導入支援事業	31(R元)年度～	IoT・AI等を企業経営の効率化を高める中核技術として積極的に導入をしようとする県内中小企業に対して、「戦略的導入計画」の策定を社内セミナー形式で支援する。	—	—	—	6,932	「戦略的導入計画」策定セミナーの開催	継続予定	—	県(経営金融課)	委託先:民間企業
223	新規	4	1	4	1				ビジネスアプリ紹介サービス(ここからアプリ)	31(R元)年度～	中小企業・小規模事業者のIT導入による生産性向上を支援するため、サイトでビジネスアプリ紹介サービスを提供します。	—	—	—	—	同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
224		4	2	1	1				鹿児島市商工業振興関係機関連絡会議	23年度～	本市内には、中小企業等の経営や事業展開を支援する機関が集積し、それぞれが各種支援を行っていることから、各機関が有する支援メニューや情報を共有し、相互に連携することにより、事業者へのさらなる効率的・効果的な支援につなげる場として開催するもの。	—	1 開催日: H30. 7. 25, H31. 2. 12 2 内 容 ・鹿児島市商工業振興プランについて ・大学と行政・関係機関との連携について	◎	—	1 開催日: 令和元年7月5日(金) ⇒中止 2 参加者: 防災体制のため資料配布 3 内 容: 施策の説明 ※プラン推進会議後に報告会を開催予定	継続予定		産業政策課	
225		4	2	1	1				中小企業支援機関連携推進会議	12年度～	中小企業に対する支援事業を効率的かつ効果的に実施するため、かごしま産業支援センターと県内の中小企業支援機関における連携のあり方及び支援方策等について協議し、支援体制の相互補完を行う。	—	第1回 日時: 平成30年7月19日(木) 第2回 日時: 平成31年2月14日(木)	◎	—	第1回 日時: 令和元年7月24日(水) 第2回 日時: 令和2年2月中旬	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	
226		4	2	1	1				地域中小企業支援事業支援機関連携会議	—	鹿児島商工会議所、鹿児島県商工会連合会、かごしま市商工会の3支援機関と鹿児島市(産業支援課・産業創出課・雇用推進課)により、鹿児島地域の中小・小規模事業者支援に関する情報交換を目的とした連携会議を26名の出席で開催した。 ・開催日時: 平成30年12月12日(水) 16:00～17:30 ・開催内容: ①平成29年度中小・小規模事業者支援の現状等について、②中小企業・小規模事業者に対する施策説明(鹿児島市)	—	市内三支援機関と鹿児島市(産業政策課・産業創出課・産業支援課・雇用推進課)により、鹿児島地域の中小・小規模事業者支援に関する情報交換を目的とした連携会議を26名の出席で開催した。 ・開催日時: 平成30年12月12日(水) 16:00～17:30 ・開催内容: ①平成29年度中小・小規模事業者支援の現状等について、②中小企業・小規模事業者に対する施策説明(鹿児島市)	◎	—	30年度と同様の内容で継続して実施予定。実施時期は未定。	継続予定	—	鹿児島商工会議所、かごしま市商工会	
227		4	2	1	1				産業支援コーディネーター等連絡会議の開催	—	産業創出に関わる「コーディネーター職」の交流と情報共有を目的とした会議を年数回開催している。	—	年に3回の会議を開催予定	—	—	年に3回の会議を開催予定	継続予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	県内関係機関
228		4	2	2	1				鹿児島市商工業振興プラン推進会議	23年度～	平成23年3月に策定した「鹿児島市商工業振興プラン」の着実な推進に向け、関係団体の代表者や学識経験者等で構成する推進会議を設置し、プランに位置つけた施策の進捗状況及び成果指標の達成の状況を把握するとともに、施策の見直しや新たな施策の展開等について協議・調整を行う。	43	1 期日: 平成30年11月22日 2 参加予定者: 市11名、関係機関等10名 3 内 容: プランの進捗状況の確認・協議など	◎	—	1 期日: 令和元年8月下旬 2 参加予定者: 市11名、関係機関等10名 3 内 容: プランの進捗状況の確認・協議など	継続予定		産業政策課	
229		4	2	2	1				メール配信サービス事業	—	当所セミナー等の各種事業や、関係団体事業、各種経営情報をタイムリーに案内するため、メールマガジンを発信。発行は毎月5日と20日。	—	継続実施	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
230		4	2	2	1				情報支援事業	28年度～	中小企業の情報化を支援するため、各種支援事業や企業経営に役立つ情報等を提供する。	156	・インターネットによる情報提供 ・メールマガジン配信サービス ・南日本新聞での経営関連記事の提供	○	861	・インターネットによる情報提供 ・メールマガジン配信サービス ・南日本新聞での経営関連記事の提供	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(総務情報課)	
231		4	2	2	1				中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(ミラサポ) ※H25は「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」	25年度～	中小企業・小規模事業者(創業予定者含む)が専門家と経営・起業に関する情報交換や相談に対応できるように、ITクラウドを活用した経営支援システムを開発・運営をするとともに、高度な経営課題等の相談に対応するため、専門課派遣を行う。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所、かごしま市商工会	
232		4	2	2	2			○	輸出チャレンジ支援セミナー(ジェットロとの共催)	25年度～	輸出に興味のある中小企業者や、輸出チャレンジ支援事業の補助を受けた中小企業者を対象に、輸出に関するセミナーを実施し、新たに輸出にチャレンジする事業者の掘り起こしを行うとともに、輸出に関するスキルアップを図り、海外への販路開拓を促進する。	—	1 期 日: 平成30年6月20日、26日、12月3日 2 参加者: 13, 18, 8名 3 内 容: 商談スキル・英文貿易実務ワークショップ ※その他は時期未定	◎	—	1 期 日: 令和元年6月25日、28日 2 内 容: 商談スキルワークショップ、食品輸出セミナー ※その他は時期未定	継続予定		産業政策課	ジェットロ
233		4	3	1	1			○	創業応援メール	25年度～	創業者向けのメール配信、ブログ等を通じて、施策や会議所の情報を伝え創業相談者の創出を図る。	—	継続実施	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
234		4	3	1	1			○	女性のための起業カフェ	29年～	カフェ形式(飲み物、スイーツ提供)のリラックスした雰囲気の中、女性起業家の体験談を聞き、起業について学ぶ機会や知る機会を提供し、起業への意欲を高めていただく。また、女性起業のサポートを通じて、女性による起業を増加させ、もって地域の活性化の一助とし、地方創生を支援する。	—	第1回平成30年11月10日(土) (鹿児島市中央区)26名参加 第2回平成30年11月14日(水) (鹿児島市南部地区)27名参加	◎	—	令和1年11月実施予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	南日本リビング新聞社

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	R2年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出								拡充要素(予定)				
235	拡充	4	3	1	2			○	新規創業者等育成支援事業(セミナー等開催、特定創業支援等事業)	20年度～	新規創業者等の育成支援のため、次の事業を行う。 (1)mark MEIZAN(旧ソフトプラザかごしま)、ソーホーかごしま入居者等に対する経営・販路面のアドバイスなど、成長のための支援 (2)新規創業者に対する創業準備のための支援 (3)SOHO支援イベント、セミナー等の開催 (4)創業支援関係機関と連携した取り組み  また、産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」に沿って、関係機関と連携し新規業者等の創業実現に取り組む	7,211	1 新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 2 創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座・基礎編(6回シリーズ・延べ419名) ・創業カフェ(1回・59名) ・創業スキル養成講座・実践編(5回シリーズ)(5回シリーズ・延べ70名) ・事業承継・第二創業サポートセミナー(1回・28名) ・入居者等勉強会 3 販路開拓・マッチング支援  【特定創業支援等事業】 4 ワンストップ相談窓口(創業支援対象者数:321件、創業実現者数:31件) 5 創業スキル関連講座(創業支援対象者数:111件、創業実現者数:9件) 6 インキュベーション事業(創業支援対象者数:1件、創業実現者数:0件)	○	8,163	1 新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 2 創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座・基礎編(6回シリーズ) ・創業カフェ ・創業スキル養成講座・実践編(5回シリーズ) ・事業承継・第二創業サポートセミナー ・入居者等勉強会 3 販路開拓・マッチング支援 継続実施  【特定創業支援等事業】 4 ワンストップ相談窓口 継続実施 5 創業スキル関連講座 継続実施 6 インキュベーション事業 継続実施	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等
236		4	3	1	2			○	女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業	29年度～	起業、ベンチャーに関心や意欲を持つ女性、学生、シニアに対する相談・支援体制を充実するため、起業セミナー等の開催や相談支援を行う。	2,626	1 創業・ビジネスセミナーの開催 (1)さつまおごじよ起業応援のつどい(2回)(2回・延べ101名) (2)未来起業家応援セミナー(1回・63名) (3)セカンドステージ起業チャレンジセミナー(1回・50名)	○	2,752	1 創業・ビジネスセミナーの開催 (1)さつまおごじよ起業応援のつどい(2回)(1回目・40名) (2)未来起業家応援セミナー(1回) (3)セカンドステージ起業チャレンジセミナー(1回)	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等
237		4	3	1	2				中小企業連携組織等支援事業(組合等連携強化指導事業(創業・起業・新分野))	—	組合を対象とし、5つのテーマに基づき、セミナーを開催する。テーマは以下の通り。 ・新規事業 ・環境リサイクル ・地域資源振興 ・事業再構築 ・経営強化・運営改善	676	・新規事業 対象:組合・組合員企業 開催日:平成31年2月5日 テーマ:ものづくり補助金を活用した新規事業への取組み 講師:中央会 テーマ:職場のトラブル予防講座 講師:鹿児島県労働委員会 使用者委員 米盛庄一郎 ・環境リサイクル (1)対象:北薩環境管理(協) 開催日:平成31年2月26日 テーマ:太陽光発電設備の適切なリサイクルについて 講師:環境省環境再生・資源循環局 総務課リサイクル推進室 藤本駿 (2)対象:鹿児島県環境整備事業(協) 開催日:平成31年3月8日 テーマ:自然災害と廃棄物対策について 講師:鹿児島県地方気象台 火災防災官 山部美則 気象情報官 服部紀文 ・地域資源振興 (1)対象:鹿児島県漬物商工業(協) 開催日:平成30年5月12日 テーマ:売れるデザイン 講師:(株)KATAL SEVEN 専務取締役 園方栄利子 (2)対象:大崎町食農運営委員会 開催日:平成31年3月11日 テーマ:地域資源の活用と集客力向上について 講師:タルマーリー 代表 渡邊裕 ・事業再構築 対象:鹿児島印刷工業団地(協) 開催日:平成30年12月14日 テーマ:仙台印刷工業団地の組合活性化事業 ～考え方と具体的取り組み事例～ 講師:仙台印刷工業団地(協) 理事長 針生英一 ・経営強化・運営改善 (1)対象:鹿児島県書店(商) 開催日:平成30年12月6日 テーマ:豊かな人生を応援する書店のためのほめる達人講座 講師:(一社)日本ほめる達人協会 特別認定講師 (株)Licht 代表取締役 福元直子 (2)対象:鹿児島県左言葉(協) 開催日:平成31年2月15日 テーマ:睡りで変わる仕事の質 講師:睡眠健康指導士 松木繁美	◎	1,256	組合等を対象とし、5つのテーマに基づき、セミナー等を開催する。テーマは以下の通り。 ・新規事業 対象:開催日等未定 ・環境リサイクル 対象:開催日等未定 ・地域資源振興 対象:鹿児島県漬物商工業(協) 開催日:令和元年5月24日 テーマ:桜島大根を中心とした 県内野菜の高機能性を活かした商品開発 講師:鹿児島大学 講師 加治屋勝子 ・事業再構築 対象:開催日等未定 ・経営強化・運営改善 対象:鹿児島県蒲鉾(協) 開催日:令和元年6月11日 テーマ:食品製造業における働き方改革 講師:アールズ社会保険労務士事務所 原田雄一郎	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課・連携支援課)	県
238		4	3	1	2			○	創業促進事業 ※H25は「地域需要創造型等起業・創業促進事業」	24年度～	新たに起業・創業や第二創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とする。	141		◎	754	1 今後の実施方針 平成24年度及び平成25年度補正事業者に対する事業完了後のフォローを実施することにより、新たな需要や雇用の創出を喚起して経済の活性化を図る。 2 スケジュール (1)補助事業者に対する事業化状況確認・支援、また連携による新たな組織化等の支援を実施する。	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関
239		4	3	1	2			○	経営指導員・専門家等によるハンズオン支援(鹿児島市特定創業支援事業)	26年度～	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」に沿って新規当業者等の創業実現に取り組むので、経営指導員によるアドバイス、税理士・中小企業診断士等による専門家個別相談などを実施。	—	継続実施	○	—	継続予定	—	鹿児島商工会議所	市(産業創出課)	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
240		4	3	1	2			○	経営指導員・専門家等によるハンズオン支援 (鹿児島市特定創業支援事業)	29年度～	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」に沿って新規当業者等の創業実現に取り組むもので、経営指導員によるアドバイス、税理士・中小企業診断士等による専門家個別相談などを実施。	—	谷山・吉田・桜島・喜入・松元・郡山地区における経営指導員によるハンズオン支援を実施。 支援対象者数33名、創業者数8名、相談指導件数44件、創業関係融資あっせん3件9,500千円・決定3件9,500千円。	◎	—	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会	市(産業創出課)
241		4	3	1	2			○	新規創業者等育成支援業務の受託	25年度～	鹿児島市から、新規創業者等育成支援事業について業務委託を受け、主にセミナーや新規創業のための講義等を実施する。	—	以下の内容にて実施 ①インキュベーションマネージャーの配置 ②創業スキル養成講座(基礎編)(全6回開催) ③創業スキル養成講座(実践編)(全5回開催) ④情報関連セミナー、入居者勉強会の開催 ⑤ソーシャルビジネス事業者支援(助言、マッチング支援、アドバイザー派遣、データベース管理) ⑥鹿児島市新規創業事業の広報・アンケート実施及び市インキュベーションセンターの入居者募集等 実施中	◎	—	以下の内容にて実施予定 ①インキュベーションマネージャーの配置 ②創業スキル養成講座(基礎編)(全6回開催) ③創業スキル養成講座(実践編)(全5回開催) ④情報関連セミナー、入居者勉強会の開催 ⑤ソーシャルビジネス事業者支援(助言、マッチング支援、アドバイザー派遣、データベース管理) ⑥鹿児島市新規創業事業の広報・アンケート実施及び市インキュベーションセンターの入居者募集等 実施中	継続予定	—	鹿児島相互信用金庫	市(産業創出課)
242		4	3	1	2			○	起業家スタートアップ支援事業	29年度～	起業のために要する負担を軽減することで、起業しやすい環境を整備し、新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域活性化を図るとともに、県内における起業及び大学発ベンチャー等の創出を促進するため、大学等に眠る技術シーズや地域への経済波及効果が高い事業等の発掘及び育成等を図る。	70,263	1 ビジネスプランコンテストの開催 ・対象者 [一般部門]県内において起業予定の者、中小企業者、大学生等 [高校生部門]県内の高等学校に在席する者 ・対象事業:新規性及び成長性がある事業 など ・内容:1次審査、専門セミナーの開催、最終審査(プレゼン発表) 2 補助事業 ・対象者:県内において年度内に起業しようとする者、起業して2年未満の者 ・対象業種:サービス業(新聞業・出版業を除く)、卸売・小売業 ・対象事業:起業に要する経費(店舗改装費、設備費、広報費、外注費、旅費等)の一部助成 ・補助率等:2/3以内 上限100万円 ※次の場合は、一定の配慮を行う ・若者・女性が起業する場合 ・県外より鹿児島県内に移住して起業する場合 ・過疎地域等で起業する場合	—	70,656	1 次世代ベンチャー創出支援事業 ・対象者:県内大学等 ・内容:専門家による県内大学等に眠る技術シーズの発掘、起業支援 2 ビジネスプランコンテストの開催 ・対象者:県内で起業予定の者、県内中小企業者等 ・対象事業:新規性及び成長性がある事業など ・内容:1次審査、専門セミナーの開催、最終審査(プレゼン発表) 3 補助事業 ・対象者:県内において年度内に起業しようとする者、起業して2年未満の者 ・対象業種:サービス業(一部対象外あり)、卸売・小売業 ・対象経費:店舗改装費、設備費、広報費、外注費、旅費等 ・補助率等:2/3以内 上限100万円 ・助成件数:40件程度 ※ 次の場合は、一定の配慮を行う ・若者・女性が起業する場合 ・県外より鹿児島県内に移住して起業する場合 ・過疎地域等で起業する場合 ・鹿児島県ビジネスプランコンテストの表彰者が起業する場合	継続予定	—	県(産業立地課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター
243	新規	4	3	1	2			○	そうしん食の起業家アカデミー	31(R元)年度～	豊富な食の資源を持つ鹿児島県にとって、これに付加価値をつけて稼ぐ力を持つ飲食業は重要な産業である。しかし、飲食業は開業がしやすい反面、廃業も多く生存率は厳しい業種でもある。飲食店創業にあたり、経営の基本としての「経営に必要な心構えとノウハウ」「事業プランを練り上げる」等学び、さらには「飲食業の現実を体験する」ことにより質の高い創業支援プログラムを通じて、地域における事業機会、雇用の創出、地域の魅力向上につなげることを目的としている。	—	—	—	—	【食の“あきない”特訓コース】 令和1年7月募集開始 令和1年9月開講 令和1年2月終了 【フードトラック飲食経営体感コース】 令和2年3月～	継続予定	—	鹿児島相互信用金庫	
244		4	3	1	3			○	ソーホーかごしま管理運営事業	16年度～	SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	17,802	SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図った。  入居用施設入居状況(H31年3月末現在) 全21室中18室入居 (企業:7、個人:9、一社:2)	○	20,442	SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	継続予定	—	産業創出課	
245		4	3	2	1			○	人材マネジメント強化事業	29年度～	食品関連企業の経営者等を対象に、職場環境改善や処遇改善に対する理解や意識の醸成を図るためのセミナーの開催や、職場環境改善等を実践しようとする企業に対する専門家(アドバイザー)の派遣を行い、その取組を支援することで、食品関連産業における、働きやすく、働きがいのある職場環境の創出や、非正規から正社員への転換を促進し、安定的な雇用の確保を図る。	5,834	1 職場環境・処遇改善に関するセミナーの開催 2 職場環境改善等に関する専門家(アドバイザー)の派遣 (1) 対象事業者 県内食品関連企業 7社 (2) 専門家派遣の内容 ① 職場内研修・会議開催に対する支援 ② 職場環境整備に対する助言・指導等 (3) 派遣回数 1企業当たり 5回	◎	5,195	1 職場環境・処遇改善に関するセミナーの開催 2 職場環境改善等に関する専門家(アドバイザー)の派遣 (1) 対象事業者 県内食品関連企業 6社 (2) 専門家派遣の内容 ① 職場内研修・会議開催に対する支援 ② 職場環境整備に対する助言・指導等 (3) 派遣回数 1企業当たり 4回	事業終了	—	県(商工政策課)	
246		4	3	2	2				海外国際化人材インターンシップ生受入事業	—	海外市場展開を目的とする外国籍高度人材活用を支援するインターンシップ等	非公開	・国際化人材インターンシップ生受入(留学生・大学生・社会人)	○	非公開	・国際化人材インターンシップ生受入(留学生・大学生・社会人)	継続予定	—	ジェトロ	
247		4	3	2	3				「地(知)の拠点整備事業(COC)」の展開	26年度～	鹿児島大学と地域との連携の核となるセンターを設置する。	22,696	「地(知)の拠点整備事業(COC)」を展開	—	「地(知)の拠点整備事業(COC)」を展開	継続予定	—	鹿児島大学	鹿児島県、鹿児島市、薩摩川内市、与論町	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
248										「起業—ビジネスの発見と創出」の開講 ※H29は「起業のための人材育成」を開講	26年度～	起業マインドを持つ人材の育成を目的とした共通教育の授業(対象は全学部学部学生)。講師には本学教員のほか、鹿児島銀行と野村證券との「産学連携授業に関する連携協定締結」により、授業実施において協力を得ている。	—	「起業—ビジネスの発見と創出」を前期で開講	—	「起業—ビジネスの発見と創出」を前期で開講	継続予定		鹿児島大学	鹿児島銀行 野村證券	
249										「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」開始	27年度～	地(知)の拠点大学が、地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、地域が求める人材を養成するための教育カリキュラムの改革を行うことにより、地方創生の中核となる「ひと」の地方への定着を促進することを目的とした文部科学省の事業。	59,650	平成29年度も同様に学卒者地元定着促進に向けて、COC+大学(鹿児島大学)、COC+参加校(7校)、鹿児島県、鹿児島銀行及び企業団体等と連携協働して事業を推進する。 ※事業費はCOC+参加校(7校)分を含む		平成29年度も同様に学卒者地元定着促進に向けて、COC+大学(鹿児島大学)、COC+参加校(7校)、鹿児島県、鹿児島銀行及び企業団体等と連携協働して事業を推進する。 ※事業費はCOC+参加校(7校)分を含む	継続予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	県内高等教育機関7校、鹿児島県、鹿児島銀行、14企業団体等	
250										ものづくり職人人材マッチング事業	23年度～	ものづくりを支える職人に興味のある若年者への職場見学等の場の提供やホームページを活用した職人等の魅力の情報発信により、担い手の掘り起こしを行い、ものづくり分野での就職・起業につなげる。	3,726	・イベントの実施 ものづくり業界就職面談会 延べ81名 ・マッチング マッチング(就職) 4件、若年者の求職登録 469件	○	4,008	・イベントの実施 ・マッチング	継続予定		雇用推進課	
251	新規									留学生人材確保推進事業	31(R元)年度～	在学中から鹿児島の産業や事業所への理解促進を図り、卒業後も鹿児島で活躍する有能な人材を確保するため、留学生を対象とした職場見学会を開催する。	—	—	—	1,162	外国人留学生のためのツアー型職場見学会 定員 20名、開催回数 2回/年	継続予定		雇用推進課	
252										そうしん求人相談会	30年度～	人材難、人材不足に悩む企業に対しての個別相談、並びにプロフェッショナル人材戦略拠点と連携し、人材紹介会社を招聘した求人相談会の実施。	—	平成30年11月2日(金)当庫本部ビル 求人企業30社が参加。人材紹介事業9社と個別相談を実施。	◎	—	令和1年11月開催予定	継続予定		鹿児島相互信用金庫	鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点
253										雇用対策連携協定(旧・労働関係相談及び雇用促進事業)	S49年度～	雇用対策連携協定 鹿児島労働局と締結した協定に基づき、鹿児島市域の雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進する。	104	雇用対策連携協定 協定に基づく事業計画を策定し、雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進	○	169	雇用対策連携協定 協定に基づく事業計画を策定し、雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進	継続予定		雇用推進課	
254										就職困難者等雇用促進助成事業	S63年度～	高齢者等就職困難者の雇用機会の増大及び雇用の定着を図るため、市内に事業所を有する中小企業の事業主が、市内に住所を有する就職困難者等を継続して雇用する労働者として雇い入れた場合に、事業主に対し奨励金を支給する。	7,827	就職困難者等雇用奨励金を支給した。 <対象者> 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等及びその他就職が特に困難な者 <奨励金の額> ・重度障害者等、精神障害者 月額6,000円を12ヶ月間 ・上記以外の障害者、発達障害者・難治性疾患患者 月額3,000円を12ヶ月間 ・高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等、長期不安定雇用者及びその他 月額3,000円を6ヶ月間 ・三年以内既卒者等 36,000円を1回 ・障害者(初回雇用) 36,000円を1回 【平成30年度実績】 270事業所 341人	○	8,818	就職困難者等雇用奨励金を支給する。 <対象者> 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等及びその他就職が特に困難な者 <奨励金の額> ・重度障害者等、精神障害者 月額6,000円を12ヶ月間 ・上記以外の障害者、発達障害者・難治性疾患患者 月額3,000円を12ヶ月間 ・高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等、正規雇用の機会を逃したことから、十分なキャリア形成がなされず、正規雇用にくることが困難な者及びその他 月額3,000円を6ヶ月間 ・三年以内既卒者等 36,000円を1回 ・障害者(初回雇用) 36,000円を1回	継続予定		雇用推進課	
255										高齢者就業機会確保等事業	S56年度～	臨時的・短期的な就業を通じて、定年退職者等に就業機会を提供するシルバー人材センターを育成することにより、高齢者の社会参加や生きがいづくりを図り、活力ある地域社会づくりを推進するとともに、高齢者のもつ知識・経験や技能・技術を就業分野において積極的に活用促進する。	61,761	1 (公社)鹿児島市シルバー人材センターへの助成 高齢者の就業機会の拡大と福祉の向上に取り組むシルバー人材センターに対し、各種事業や運営に要する経費を助成した。 2 就労促進ガイドブックの発行 高齢者雇用に関するセミナー等の情報を掲載した紹介冊子を発行(8,000部)	○	61,574	1 (公社)鹿児島市シルバー人材センターへの助成 高齢者の就業機会の拡大と福祉の向上に取り組むシルバー人材センターに対し、補助を行う。 2 就労促進ガイドブックの発行 高齢者雇用に関するセミナー等の情報を掲載した紹介冊子を発行(8,000部)	継続予定		雇用推進課	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
256									若年者就職サポート事業	16年度～	若年者の雇用状況の改善を図るため、求人数の減少や雇用面のミスマッチなどの課題に対応した取組みを実施する	1,012	1 求人開拓 市職員が直接経済団体(21団体)を訪問し雇用枠確保を要請 2 キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) 3 高校生ステップアップセミナーの開催 就職を希望する市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修等を開催 【平成30年度実績】 10校 659人参加 4 新就職者激励大会の開催 市内の事業所に就職する新規卒者を対象者に社会人としての基礎研修や講演等を開催 【平成30年度実績】 61事業所 172人参加	○	1,060	1 求人開拓 市職員が直接経済団体(21団体)を訪問し若者の地元就職促進に向けた要請を行う 2 キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) 3 高校生ステップアップセミナーの開催 就職を希望する市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修等を開催 4 新就職者激励大会の開催 市内の事業所に就職する新規卒者を対象者に社会人としての基礎研修や講演等を開催	継続予定		雇用推進課	
257	拡充								若年者等雇用促進助成事業	21年度～	雇用環境の厳しい若年者等の正規雇用の機会を拡大するため、国のトライアル雇用事業によりトライアル雇用した市内事業主に対し、支援金を支給する。	8,848	トライアル雇用支援金を支給した。 1 対象労働者 市内に住所を有し(住民登録があること)、国のトライアル雇用事業または障害者トライアル雇用事業により市内に事業所を有する事業主に雇用された者。 ただし、申請日において引き続き対象労働者を雇用していること。 2 支援金の額 1人最大6万円。ただし、障害者トライアル雇用事業により雇用された者の場合は、最大24万円。 ※母子・父子家庭の対象者等については、別途加算あり 【平成30年度実績】 119事業所 124人	○	8,988	トライアル雇用支援金を支給する。 1 対象労働者 市内に住所を有し(住民登録があること)、国のトライアル雇用助成金の支給対象労働者として、市内に事業所を有する事業主に雇用された者。 ただし、申請日において引き続き雇用されていること。 対象者に若年・女性建設労働者を追加 2 支援金の額 国のトライアル雇用助成金の2分の1の額	継続予定		雇用推進課	
258									障害者技能向上支援事業	25年度～	障害者の雇用促進につなげるため、特別支援学校の生徒を対象に技能体験教室を実施し技能向上の機会を提供するとともに、職業技能を競い合うアビリンピック出場を目指す従業員を雇用している事業主に対し技能習得に要する経費を助成する。	470	・技能体験教室の開催 2回(11名参加) ・障害者技能向上奨励金の支給 支給件数:5事業所 支給金額:203,898円 ・障害者技能労働者奨励金の支給 4人	○	478	・技能体験教室の開催 ・障害者技能向上奨励金の支給 ・障害者技能労働者奨励金の支給	継続予定		雇用推進課	
259									ものづくり職人育成支援事業	27年度～	ものづくり分野の技能継承、技術力向上等を図るとともに、市内事業所の人材育成を支援するため、本市職業訓練センターで実施する職業訓練にかかる経費の一部を助成する。	600	ものづくり職人育成支援金を支給した。 1 対象者 市内に事業所を有する事業主であって、当該事業所で雇用する従業員に、鹿児島市職業訓練センターに(職)鹿児島市職業訓練協会が設置する鹿児島高等技術専門学校で実施する職業訓練を受講させ、その職業訓練に係る経費を負担する者。 2 対象経費 事業主が支払った訓練校の入学金及び授業料 3 補助率 2分の1 【平成30年度実績】 20事業所 23人	○	820	ものづくり職人育成支援金を支給する。 1 対象者 市内に事業所を有する事業主であって、当該事業所で雇用する従業員に、鹿児島市職業訓練センターに(職)鹿児島市職業訓練協会が設置する鹿児島高等技術専門学校で実施する職業訓練を受講させ、その職業訓練に係る経費を負担する者。 2 対象経費 事業主が支払った訓練校の入学金及び授業料 3 補助率 2分の1	継続予定		雇用推進課	
260									かごしまで働きたい若者応援会議運営事業	29年度～	18歳人口をはじめとする若者の流出抑制に向け、産学官連携による推進体制を整備し、地元定着やUターンを図るための地元産業及び企業等の魅力発信や職業教育における地域貢献の意識醸成等への取組の推進について検討を進める。	82	・第1回会議 平成30年11月1日(木) ・第2回会議 平成31年3月19日(火)	○	60	「かごしまで働きたい若者応援会議」の開催(年1回)	継続予定		雇用推進課	
261									働きたい女性の就活応援事業	29年度～	働く意欲のある女性の再就職等の促進を図るため、職場見学会や講座を開催し、離職期間があることに伴う不安等の解消を図りながら就職活動をサポートする。	1,204	1 働きたい女性のためのツアー型職場見学会 定員 6名、開催回数 8回/年 【平成30年度実績】 8回開催、56人参加 2 働きたいママの就活応援講座 本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催 【平成30年度実績】 5回開催、47人参加	○	1,393	1 働きたい女性のためのツアー型職場見学会 定員 6名、開催回数 8回/年 2 働きたいママの就活応援講座 本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催	継続予定		雇用推進課	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
262		4	3	3	2				連携中核都市圏合同企業説明会開催事業	29年度～	2,214	合同企業説明会の開催 ・開催日:平成31年1月14日 ・開催場所:鹿児島市(県民交流センター) ・参加企業数:42社 ・参加者数:92人	○	2,390	合同企業説明会の開催 ・開催日:令和2年1月13日(予定) ・開催場所:鹿児島市(県民交流センター) ・参加企業数:42社(予定)	継続予定		雇用推進課		
263		4	3	3	2				しごと情報ポータルサイトの運営	29年度～	—	【平成30年度実績】 アクセス件数:9,469件	○	—	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をわかりやすく案内するがこしましごと情報ナビを運営する。	継続予定		雇用推進課		
264	新規	4	3	3	2				若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	31(R元)年度～	—	—	—	2,000	進学・就職応援フェア「みらいワークかごしま」の開催 ・開催日:令和元年12月15日(予定) ・開催場所:かごしま県民交流センター	継続予定		雇用推進課	鹿児島労働局、 県(雇用労政課)	
265		4	3	3	2				鹿児島県地域ジョブ・カードセンター事業	20年度～	37,568	継続実施	◎	—	事業終了	事業終了		鹿児島県商工会議所	国	
266		4	3	3	2				鹿児島県若者就職サポートセンター(厚生労働省委託)事業	22年度～	—	継続実施 ※県職業能力開発協会が受託	—	—	継続実施 ※県職業能力開発協会が受託	継続予定		県職業能力開発協会	鹿児島県	
267		4	3	3	2			○	そうしんカバン持ち体験事業	23年度～	—	以下の日程で開催 ・受入企業向け事前説明会:平成30年7月 ・事前学習:平成30年8月 ・企業研修:平成30年8月～9月 ・研修報告書提出:平成30年9月 ・研修報告会:平成30年10月中旬 ・参加者24名 協力企業24社	◎	—	以下の日程で開催予定 ・受入企業向け事前説明会:令和1年7月 ・事前学習:令和1年8月 ・企業研修:令和1年8月～9月 ・研修報告書提出:令和1年9月 ・研修報告会:令和2年2月上旬	継続予定	鹿児島相互信用金庫	鹿児島国際大		
268		4	3	3	3				中小企業UIJターン人材確保支援事業	28年度～	1,447	中小企業UIJターン人材確保支援金を支給した。 1 補助率・上限等 ・補助対象経費(参加負担金及び旅費)の1/2 ・同一の事業所に対して上限10万円 【平成30年度実績】 19事業所 補助金額:1,434千円	○	2,013	中小企業UIJターン人材確保支援金を支給する。 1 補助率・上限等 ・補助対象経費(参加負担金及び旅費)の1/2 ・同一の事業所に対して上限10万円	継続予定		雇用推進課		
269	新規	4	3	3	3			○	カゴシマクリエイティブライブ2019@シブヤ(仮称)開催事業	31(R元)年度～	—	—	—	7,726	「鹿児島×渋谷 クリエイティブ・シンポジオン」の開催 ・会場 渋谷区 ・参加者 150名程度	継続予定		産業創出課		
270		4	3	3	3				UIターンフェア「かごしま」&県内就職同面接会	—	1,287	・8/10開催(鹿児島市) ・参加企業181社、参加求職者408人	○	1,287	・8/16開催(鹿児島市) ・参加企業180社、参加求職者400人(予定)	継続予定		県(雇用労政課)、 鹿児島労働局		

【資料3】商工業振興プランに係る事業概要等一覧(平成30・31(R元)年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) H30 決算額	30年度の実施内容 十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ H30の実施事業なし:—	H30 事業 評価	事業費(千円) H31 (R元) 予算額	31(R元)年度の実施内容 (予定含む)	R2年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
271		4	3	3	3				ふるさと人材相談室の運営	—	県内企業の人材確保を図るため、東京、大阪及び鹿児島において、県内企業の中核的な人材となるようなUターン希望者を対象とした無料職業紹介を実施する。	5,758	継続実施	○	5,769	継続実施	継続予定		県(雇用労政課)	
272		4	3	3	4				中小企業退職金共済掛金補助事業	S52年度～	市内中小企業の中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への新規加入を促進することにより、中小企業勤労者の福祉の増進に寄与する。	4,002	中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度の掛金の一部を助成した。 1 対象者 次の要件の全てに該当する共済契約者(事業主) ・市内に事務所または事業所を有する者 ・新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者 2 補助金額 被共済者1人につき、掛金の額(掛金の額が5,000円を超える時は5,000円)の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額 【平成30年度実績】 57事業所 221人	○	4,068	中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度の掛金の一部を助成する。 1 対象者 次の要件の全てに該当する共済契約者(事業主) ・市内に事務所または事業所を有する者 ・新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者 2 補助金額 被共済者1人につき、掛金の額(掛金の額が5,000円を超える時は5,000円)の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額	継続予定		雇用推進課	
273		4	3	3	4				中小企業勤労者総合福祉推進事業	5年度～	本市の中小企業勤労者に総合的な福利厚生事業を提供する(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターを育成することにより、中小企業勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与する。	14,380	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成した。	○	14,310	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成する。	継続予定		雇用推進課	
274		4	3	3	4				勤労者交流センター管理運営事業	12年度～	勤労者の余暇活用の充実と相互交流を促進するため、勤労者交流センターを設置する。	71,498	〔管理運営〕 ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	○	73,714	〔管理運営〕 ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	継続予定		雇用推進課	
275		4	3	3	4				ワーク・ライフ・バランスを目指す事業所応援事業	28年度～	働きやすい職場づくりを進めるため、市内の事業所に対しワーク・ライフ・バランス推進への取組事例等をリーフレットやセミナー等で紹介し、意識啓発を図るとともに、アドバイザーを派遣して具体的な取組を支援する。	234	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣3事業所	○	243	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣	継続予定		雇用推進課	
276		4	3	3	4				子育て応援企業登録事業	—	一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法に基づく。)を策定し、従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」として登録し、広く県民に紹介することで社会的に評価される仕組みを作り、県内企業の子育て支援に対する自主的な取組を促進する。	363	継続実施	○	289	継続実施	継続予定		県(雇用労政課)	
277		4	3	3	4				かごしま「働き方改革」推進事業	30年度～	働き方改革に積極的に取り組む企業を「かごしま「働き方改革」推進企業」として認定するとともに、企業の人事・労務担当者向けの実践講座の開催や、専門家を企業に派遣して助言等を行うなど、県内企業の「働き方改革」に対する自主的な取組を促進する。	2,585	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)かごしま「働き方改革」実践講座の開催 (3)「働き方改革」に取り組む意欲のある中小企業への専門家派遣	○	2,429	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)かごしま「働き方改革」実践講座の開催 (3)「働き方改革」に取り組む意欲のある中小企業への専門家派遣	継続予定		県(雇用労政課)	